



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会
立川市取組報告書



令和4（2022）年2月
立川市

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

立川市取組報告書の発刊にあたって

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、大会の 1 年延期、原則無観客での開催など、過去に例のないものとなりました。感染症の状況が見通せない中、大変厳しい環境下での開催でしたが、困難な状況にも負けずに目標に向かって挑戦し続けるアスリートの姿は、多くの感動を生み、人々を勇気づけてくれました。



東京 1964 大会以来、実に 57 年ぶりの東京での開催となった本大会は、オリンピックには過去最多と並ぶ、パラリンピックにはリオ 2016 大会を上回る国・地域と難民選手団が参加し、感染症によって分断された世界をスポーツの力で一つにした大会となりました。また、選手のパフォーマンスも高く、日本はオリンピックで過去最多の 58 個、パラリンピックで史上 2 番目に多い 51 個のメダルを獲得するなど、輝かしい成績を残して大会を終えることができました。

本市では、開催都市東京の一員として、この大会が市民の皆様、特に子どもたちの心に残るように、また、ご協力をいただく方々との連携をより深めることができますように、平成 29 (2017) 年 12 月に策定した「2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた立川市の取組方針」に基づき、様々な取り組みを進めてまいりました。感染症の影響により、多くの事業が変更や中止を余儀なくされましたが、聖火リレーにおける点火セレモニーや採火式の実施、映像やオンラインを活用した市にゆかりのある選手の応援、近代 3 種立川大会の開催等を通じ、賑わいの創出につなげました。

本報告書は、本大会を迎えるまでの様々な準備活動や開催期間中の取り組みを記録するとともに、その成果やレガシーを後世に残すために刊行するもので、多くの皆様にご高覧いただければ幸甚に存じます。

結びに、大会の開催にあたりご支援、ご協力並びにご尽力を賜りました市民の皆様、医療従事者の皆様、関係者・関係団体の皆様に深く感謝申し上げ、御礼の言葉といたします。

令和 4 (2022) 年 2 月

立川市長 清水 庄平



目 次

第1章 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の概要

1 東京 2020 オリンピック.....	4
2 東京 2020 パラリンピック.....	4
3 東京 2020 大会のエンブレム等.....	5
(1) 東京 2020 エンブレム.....	5
(2) 東京 2020 マスコット.....	5

第2章 東京 2020 大会における立川市の取り組み

◆東京 2020 大会における立川市の取り組み 活動年表.....	8
1 立川市にゆかりのある選手の応援.....	10
2 気運を醸成するイベントの開催.....	24
3 展示の実施.....	35
4 東京 2020 エンブレムや東京 2020 マスコットの活用.....	36
5 東京 2020 参画プログラムの活用.....	40
6 事前キャンプ.....	41
7 競技会場の誘致.....	50
8 聖火リレー.....	51
9 記録の保存.....	60
10 人材育成.....	60
11 スポーツ（障害者スポーツ）の推進.....	61
12 スポーツ環境の整備.....	69
13 来街者に向けた情報発信力の強化.....	70
14 来街者を受け入れる環境の充実.....	71
15 「おもてなし力」向上の取り組み.....	72
16 オリンピック・パラリンピック教育の推進.....	74
17 文化プログラムの推進.....	76

第3章 立川市における東京 2020 大会のレガシー

1 レガシーの創出に向けて.....	80
2 立川市における東京 2020 大会のレガシー.....	81
編集後記.....	87

資料編

◆近代 3 種大会・レーザーラン大会参加人数.....	90
◆展示.....	92
◆東京 2020 参画プログラム【公認プログラム】.....	94
◆広報たちかわ掲載.....	95
◆ツイッター発信.....	99
◆アーカイブ資料.....	103
◆東京 2020 大会で使用された物品の後利用について.....	106



第1章 東京 2020 オリンピック・ パラリンピック競技大会の概要

第1章 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の概要

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）は、新型コロナウイルス感染症の影響により 1 年延期となり、聖火リレーの公道走行中止や、競技会場における無観客措置など、過去に例のない大会となりましたが、徹底した感染症への対策を施したうえで開催されました。

オリンピックでは過去最多と並ぶ 205 の国・地域及び難民選手団が、パラリンピックではリオ 2016 大会を上回る 162 の国・地域及び難民選手団が参加しました。また、選手のパフォーマンスも高く、オリンピックで 26 個、パラリンピックで 158 個の世界新記録が誕生しました。

1 東京 2020 オリンピック

- 正式名称 第 32 回オリンピック競技大会（2020／東京）
- 開催期間 令和 3（2021）年 7 月 23 日～8 月 8 日（17 日間）
- 競技数 33 競技、339 種目
- 会場数 42 会場（都内 24 会場、都外 18 会場）
- 参加国等 205 の国・地域及び難民選手団
- 参加人数 選手 11,417 人（うち日本選手団 583 人）
女性選手の割合約 49%
- 日本のメダル数 総メダル数 58 個（金 27 個、銀 14 個、銅 17 個）※過去最多
- 観客 [無観客] 東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・北海道・福島県
[有観客] 宮城県・静岡県・茨城県（学校連携観戦のみ）

2 東京 2020 パラリンピック

- 正式名称 東京 2020 パラリンピック競技大会
- 開催期間 令和 3（2021）年 8 月 24 日～9 月 5 日（13 日間）
- 競技数 22 競技、539 種目
- 会場数 21 会場（都内 15 会場、都外 6 会場）
- 参加国等 162 の国・地域及び難民選手団
- 参加人数 選手 4,403 人（うち日本選手団 254 人）
女性選手の割合約 42%
- 日本のメダル数 総メダル数 51 個（金 13 個、銀 15 個、銅 23 個）※過去 2 番目
- 観客 無観客
(東京都・埼玉県・千葉県では学校連携観戦を実施)

3 東京 2020 大会のエンブレム等

(1) 東京 2020 エンブレム

平成 28 (2016) 年 4 月 25 日、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）は、東京 2020 大会の公式エンブレムを「組市松紋（くみいちまつもん）」に決定しました。日本では江戸時代に「市松模様」として広まった格子柄に、伝統色である藍色を配色し、日本の洗練された優雅さや粹を表現しています。また、形の異なる 3 種類の四角形を組み合わせることで、国や文化、思想などの違いを示し、オリンピックとパラリンピックが多様性を認め合い、つながる世界を目指す場所であることを表しています。



(2) 東京 2020 マスコット

東京 2020 オリンピックマスコット「ミライトワ」と東京 2020 パラリンピックマスコットの「ソメイティ」は、全国の小学生による学級単位での投票により選ばれました。

ミライトワという名前は、「未来」と「永遠（とわ）」というふたつの言葉を結び付けて生まれました。東京 2020 大会を通じて、世界の人々の心に、希望に満ちた未来をいつまでも輝かせたいという願いが込められています。

ソメイティという名前は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から生まれました。東京 2020 大会を通じて、桜を愛する日本的心とパラリンピックアスリートの素晴らしいを印象付けます。



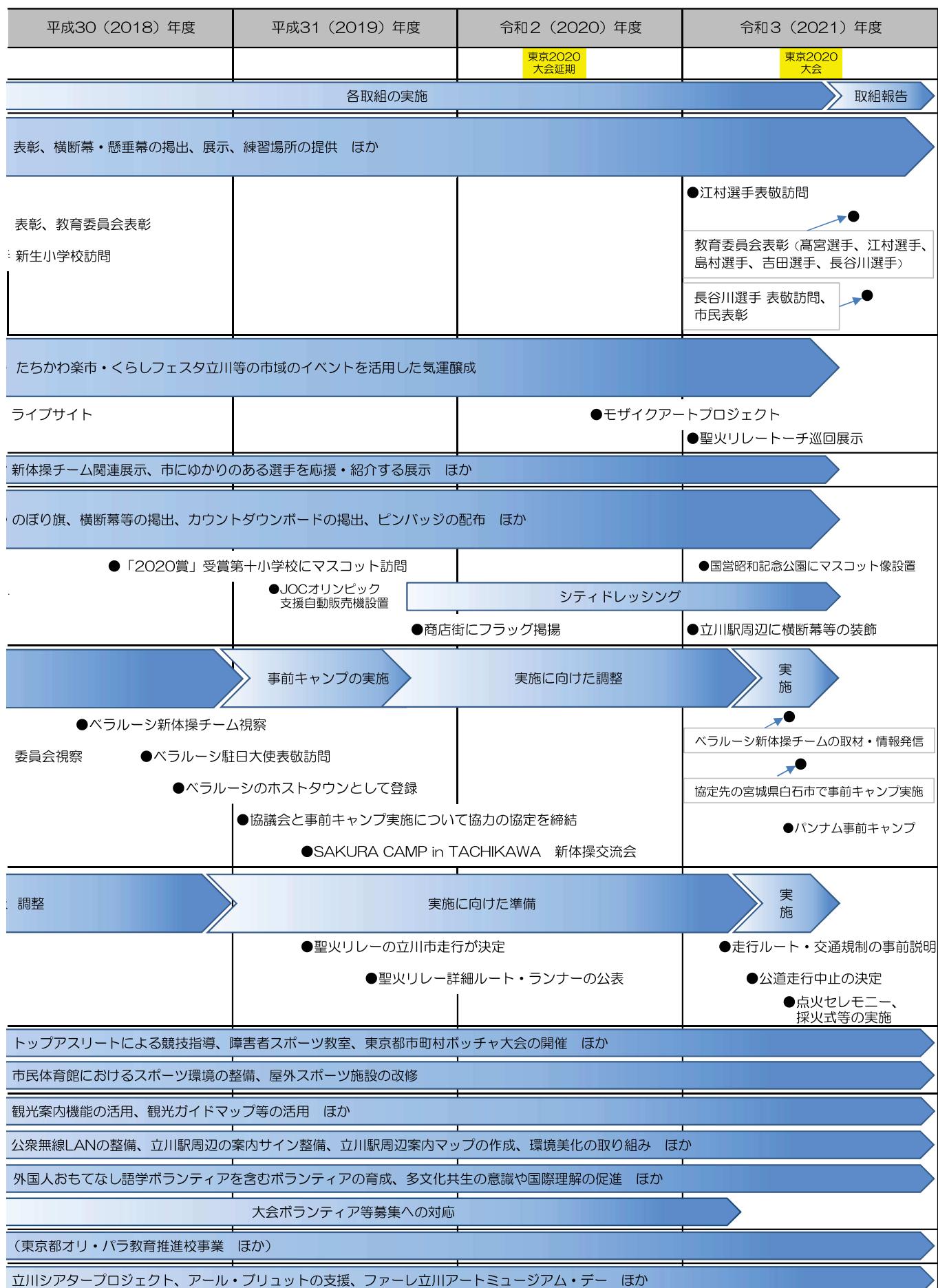


第2章 東京2020大会における 立川市の取り組み



東京2020大会における立川市の取り組み 活動年表

	平成27（2015）年度	平成28（2016）年度	平成29（2017）年度
オリンピック・パラリンピック		リオ大会	東京大会 平昌大会
取組方針	取組方針の策定準備	取組方針の策定	
近代3種大会・レーザーラン大会の開催、広報・ツイッター等での情報発信、表敬訪問、立川市にゆかりのある選手の応援			
	●高宮選手 表敬訪問	●高宮選手 リオ大会壮行会 ●高宮選手 表敬訪問	●岡田選手 表敬訪問、市民 ●高宮選手市民表彰、教育委員会表彰 ●高宮選手 第九中学校講演会 ●関根選手 表敬訪問、教育委員会表彰
気運を醸成するイベントの開催		●リオライブサイト	●平昌 ●フラッグ歓迎セレモニー
展示の実施	東京1964大会関連展示、東京2020大会気運醸成展示、バラルーシ		
東京2020エンブレムや東京2020マスコットの活用	東京2020マスコットや東京2020エンブレムを活用した普及啓発事業の実施／ポスターや ●東京2020公式オリジナル商品販売開始 ●マスコット投票宣言 ●小学生投票		
事前キャンプ	ホストタウン登録、事前キャンプ誘致に向けた調整 ●東京都、組織委員会、全国知事会の事前キャンプガイドに登録 ●立川市版事前キャンプガイド作成 ●フィンランドオリンピック		
聖火リレー	東京1964大会 聖火リレーの検証 実施に向けた		
スポーツの推進	障害者スポーツを含むスポーツの普及啓発事業の実施／ スポーツ環境の整備／		
来街者を受け入れる環境の整備	来街者に向けた情報発信力の強化／ 来街者を受け入れる環境の充実／ 「おもてなし力」向上の取り組み／		
オリンピック・パラリンピック教育の推進	教育プログラムの実施		
文化プログラムの推進	シアタープロジェクト等の先行事業 文化プログラムの本格的実施への対応／		



第2章 東京2020大会における立川市の取り組み

東京2020大会の開催に向けては、スポーツの振興や健康づくりのみではなく、産業や観光、文化、教育、まちづくりなど幅広い分野で長期的、持続的な効果をもたらす有形・無形のレガシー（大会後も長く残る変化や革新）の創出が期待されてきました。

本章では、大会後も引き継がれるレガシーの創出に向けて策定した「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた立川市の取組方針」に基づき、関係者・関係団体の皆様と連携しながら進めてきた、個別の取り組みについてご紹介いたします。

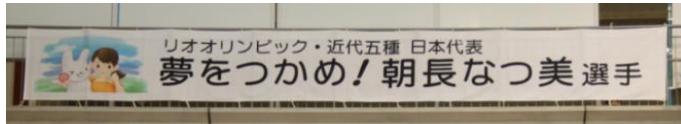
1 立川市にゆかりのある選手の応援

広報やホームページ、ツイッターを活用して選手の情報を発信したほか、市域の関係団体と連携して壮行会や報告会、応援メッセージ動画の制作、応援展示等を実施し、ゆかりのある選手を応援することで、市民の心に残る取り組みとしました。

内容	詳細
オリンピック・パラリンピック、デフリンピック出場選手の応援	P.11
高宮（旧姓：朝長）なつ美 (たかみや (ともなが) なつみ) 選手	P.12
江村 美咲 (えむら みさき) 選手	P.16
島村 智博 (しまむら ともひろ) 選手	P.16
吉田 健人 (よしだ けんと) 選手	P.17
長谷川 勇基 (はせがわ ゆうき) 選手	P.17
関根 花観 (せきね はなみ) 選手	P.18
岡田 海緒 (おかだ みお) 選手	P.19
ゆかりのある選手を応援する競技観戦	P.20
コミュニティライブサイト (パブリックビューイング)	P.21
近代3種大会・レーザーラン大会の開催	P.23

オリンピック・パラリンピック、デフリンピック出場選手の応援

- 広報たちかわ、ホームページ、ツイッターを活用した情報発信
- 横断幕・懸垂幕の市役所等への掲出
- 選手に伝える応援メッセージ動画の制作
- 必勝祈願だるまによる応援
- 「選手を紹介」「選手を応援」する展示
- 表敬訪問や壮行会、報告会の開催
- 練習場所の提供
- 選手の表彰 ほか



横断幕や懸垂幕の掲出



広報たちかわ7月25日号
(令和3(2021)年)



応援メッセージ動画の制作



必勝祈願だるまによる応援



選手を応援する展示



表敬訪問の実施

高宮（旧姓：朝長）なつ美（たかみや（ともなが）なつみ）選手

競技	近代五種
ゆかり	市内在勤（警視庁第四機動隊） ※リオ2016オリンピック当時は市内に在住
主な成績	・リオ2016オリンピック 12位 ・アジア・オセアニア選手権大会（令和元（2019）年） 2位 →東京2020オリンピック出場権獲得 ・東京2020オリンピック 34位

内容

警視庁第四機動隊（立川市）に所属する高宮選手は、警視庁入庁後、平成24（2012）年から近代五種をはじめ、わずか2年で全日本選手権において優勝しました。

また、競技歴4年ほどで初出場したリオ2016オリンピックでは、日本人過去最高位となる12位の成績を収めました。その後、アジア・オセアニア選手権大会（令和元（2019）年）で2位となったことから、東京2020大会の出場権を獲得し、同大会では個人34位の成績を収めました。なお、東京2020大会をもって現役を引退されました。



提供：日本近代五種協会

東京2020大会後のコメント

皆さまの温かい応援が心に響き、最後まで走りぬく力となりました。近代五種人生のほとんどを過ごした立川市は、たくさんの思い出が詰まった大切な街です。今まで本当にありがとうございました。

【主な取り組み】

- 表敬訪問
- 近代五種紹介パネルの作製
- 横断幕・懸垂幕の掲出
- 市域一丸となった壮行会
- 市民表彰、教育委員会表彰
- 競技や選手を紹介する展示の実施
- 立川第九中学校講演会の実施
- くるりんコラボデザイン、
近代五種くるりんの作製
- 近代3種大会・レーザーラン大会の開催
- きらり・たちかわ特集記事の掲載
- 応援展示・メッセージツリーの作製
- 練習場所の提供（泉市民体育館プール）
- 応援メッセージ動画の制作
- メッセージツリー・必勝祈願だるまの贈呈



提供：日本近代五種協会



提供：日本近代五種協会



提供：日本近代五種協会

近代五種とは？？

1人の選手が1日の間に、フェンシング、水泳、馬術、レーザーラン（射撃・ラン）という、それぞれに全く異なる5種類の競技に挑戦する、「キング・オブ・スポーツ」とも呼ばれる複合競技です。



市域一丸となった壮行会（平成 28（2016）年 7 月 21 日）

リオ 2016 オリンピックに出場される高宮選手を応援するため、市役所で壮行会を開催しました。



「メダルを目指して全力で頑張ります」と熱い決意表明



立川第九中学校の生徒たちから
花束・メッセージ集の贈呈



壮行会参加者、市民、市職員が
一体となって拍手でお見送り

立川第九中学校講演会の実施（平成 29（2017）年 1 月 17 日）

壮行会で交流した立川第九中学校で講演会を行い、近代五種を始めたきっかけやオリンピックの体験談をお話しいただきました。

立川第九中学校からは応援メッセージビデオの放映や花束の贈呈があり、高宮選手からは感謝の気持ちとして、リオ 2016 オリンピックの記念皿が寄贈されました。



射撃（レーザーピストル）の実演



生徒全員でお見送り



リオ 2016 オリンピックの記念皿

近代3種大会・レーザーラン大会の開催

高宮選手の応援をきっかけに日本近代五種協会と連携し、近代五種の登竜門である近代3種大会を開催しています。平成30（2018）年10月に行われた近代3種大会では、高宮選手からメダルの授与などが行われ、参加選手と交流を図りました。



高宮選手からメダルの授与



大会後に出場選手の皆さんと



市役所屋上で「くるりん」と



「くるりん」とのコラボデザイン

応援展示・メッセージツリーの作製（令和3（2021）年4月7日～16日）

市役所にて応援展示を実施し、高宮選手の経歴や競技のルールなどを周知するとともに、応援メッセージを市民から募集しました。



応援展示



応援メッセージを募集

応援メッセージ動画の制作（令和3（2021）年5月～7月）

立川第六中学校や第五小学校、第九小学校、応援展示にいらしていた市民の皆さんにご協力をいただき、応援メッセージ動画を制作しました。



立川第六中学校 有志の皆さん



第五小学校 代表委員会の皆さん



第九小学校 和太鼓クラブの皆さん



「くるりん」と「ウドラ」もかけつけてくれました

メッセージツリー・必勝祈願だるまの贈呈（令和3（2021）年7月14日）

展示で募集したメッセージでメッセージツリーを作製し、応援メッセージ動画、必勝を祈願して作っただるまとともにお渡ししました。



たくさんの方のメッセージで
素敵なおみやげができました



必勝祈願だるまに目入れをしていただきました

江村 美咲（えむら みさき）選手

競技	フェンシング サーブル
ゆかり	市内企業所属
主な成績	東京 2020 オリンピック 個人 13 位、団体 5 位
内容	
<p>市内の企業に所属する江村選手は、平成 30 (2018) 年、令和元 (2019) 年全日本選手権連覇、また国際大会では令和 2 (2020) 年アテネワールドカップで個人銅メダルを獲得し、初めてのオリンピック出場を果たしました。父親はソウル 1988 オリンピックに出場した経歴の持ち主で、親子 2 代での五輪代表となりました。</p>	
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○表敬訪問 ○横断幕の掲出 ○教育委員会表彰 ○展示の実施 	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center;">Photos : Augusto Bazzi/EXDREAMSPORTS Inc.</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center;">東京 2020 大会団体 1 回戦 チュニジア選手と対戦</p> </div> </div>	
<div style="text-align: right;">  <p style="text-align: right;">提供：日本フェンシング協会</p> </div>	

島村 智博（しまむら ともひろ）選手

競技	フェンシング サーブル
ゆかり	市内在勤（警視庁第四機動隊）
主な成績	東京 2020 オリンピック 個人 34 位、団体 9 位
内容	
<p>警視庁第四機動隊（立川市）に所属する島村選手は、令和元 (2019) 年のワールドカップ等の成績により、初めてのオリンピック出場を果たしました。なお、東京 2020 大会後の全日本選手権に出場後、現役引退を表明されました。</p>	
<p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○横断幕の掲出 ○教育委員会表彰 ○展示の実施 	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center;">(c)日本フェンシング協会 : Augusto Bazzi/FIE</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center;">東京 2020 大会個人 1 回戦 アメリカ選手と対戦</p> </div> </div>	
<div style="text-align: right;">  <p style="text-align: right;">提供：日本フェンシング協会</p> </div>	

吉田 健人（よしだ けんと）選手

競技	フェンシング サーブル
ゆかり	市内在勤（警視庁第四機動隊）
主な成績	東京 2020 オリンピック 個人 33 位、団体 9 位

内容

警視庁第四機動隊（立川市）に所属する吉田選手は、令和元（2019）年の世界選手権で 16 位となったこと等から、初めてのオリンピック出場を果たしました。

東京 2020 大会後に行われた男子サーブル・オルレアングランプリにおいて、吉田選手は銅メダルを獲得し、ワールドカップ・グランプリ大会を通じ、男子サーブルでは日本史上初のメダル獲得の快挙を成し遂げました。

【主な取り組み】

- 横断幕の掲出
- 教育委員会表彰
- 展示の実施



(c)日本フェンシング協会 : Augusto Bazzi/FIE



提供：日本フェンシング協会

東京 2020 大会個人 1 回戦
ベネズエラ選手と対戦

長谷川 勇基（はせがわ ゆうき）選手

競技	車いすラグビー
ゆかり	市内在住
主な成績	東京 2020 パラリンピック 第 3 位 銅メダル獲得

内容

市内在住の長谷川選手は、高校 3 年生の時に頸髄を損傷。20 歳のときに車いすラグビーを始めました。障害の程度が最も重い、持ち点 0.5 点のローポインターとして、的確なプレーでチームを支えます。

東京 2020 大会では、ボールのないところでの動きはもちろんのこと、0.5 点の選手の中でもボールを扱える選手として攻撃の幅を広げ、日本の銅メダル獲得に大きく貢献しました。

【主な取り組み】

- 表敬訪問
- 横断幕・懸垂幕の掲出
- 市民表彰、教育委員会表彰
- 展示の実施



東京 2020 大会
強豪オーストラリアと対戦

表敬訪問、市民表彰（令和3（2021）年12月1日）

東京2020大会の出場を受け、市長を表敬訪問されました。同日、市民にたくさんの勇気と感動を与えていただいた長谷川選手に、市民表彰を行いました。



表敬訪問で市長と



東京2020パラリンピック
大会銅メダル

関根 花観（せきね はなみ）選手

競技	陸上
ゆかり	市内在勤（リオ2016オリンピック当時）
主な成績	・日本陸上競技選手権大会（平成28（2016）年） 10000m 2位 ・リオ2016大会 10000m 20位 ・名古屋ウィメンズマラソン（平成30（2018）年） 3位（日本人1位）

内容

市内在勤（リオ2016オリンピック当時）の関根選手は、中学校時代に陸上競技をはじめ、平成26（2014）年には、自身初の国際大会となる第16回アジアジュニア陸上競技選手権大会女子3000mに出場し、銀メダルを獲得しました。

平成28（2016）年に行われた日本陸上競技選手権大会女子10000mで2位となったことにより、リオ2016オリンピック女子10000mの日本代表選手に選出され、同大会で20位の成績を収めました。

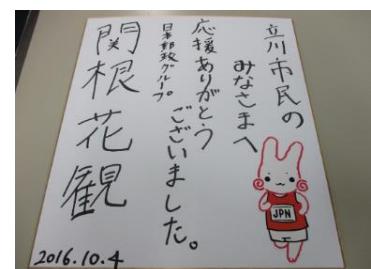
なお、令和2（2020）年12月をもって、現役を引退されました。



提供：日本郵政（株）



表敬訪問で市長と



市民の皆さんへお礼のメッセージ

岡田 海緒（おかだ みお）選手

競技	陸上
ゆかり	市内在住
主な成績	<ul style="list-style-type: none">・第23回夏季デフリンピック競技大会（平成29（2017）年） 800m 6位、1500m 7位・第18回日本デフ陸上競技選手権大会（令和3（2021）年） 800m・1500m 1位

内容

市内在住の岡田選手は、高校生の時に陸上競技をはじめ、全国ろう学校対抗陸上大会の800m・1500mでは3連覇を達成し、平成29（2017）年に行われた第23回夏季デフリンピック大会では、800mで6位、1500mで7位の成績を収めました。

令和4（2022）年5月に行われる第24回夏季デフリンピック競技大会日本代表に内定しています。



※デフリンピックは4年に1度、世界中から聴覚障害のあるアスリートが集まる国際スポーツ大会。聴覚障害アスリートにとってのオリンピックといえます。



第23回夏季デフリンピック
競技大会 1500m決勝

【主な取り組み】

- 表敬訪問
- 市民表彰、教育委員会表彰
- 新生小学校訪問

新生小学校訪問（平成30（2018）年2月7日）

岡田選手を講師としてお招きし、競技との出会いや大会に出場して感じたことなどをお話しいただきました。講演後にはランニング体験会を開催し、競技の難しさやアスリートのスピードを子どもたちに体感してもらいました。



手話を交えた講演会の様子



子どもたちとランニング体験



体験会後にみんなで記念撮影

ゆかりのある選手を応援する競技観戦

市民に競技観戦の機会を提供することで、ゆかりのある選手を応援するとともに、オリンピック・パラリンピックの感動を間近に体験し、心に長く残るレガシーとすることを目的としました。

なお、無観客開催となつことにより、会場での競技観戦は中止となりました。



東京 2020 大会の観戦チケット

市で確保したチケット

【オリンピック】

- ・近代五種　[東京スタジアム]　165 席
- ・新体操　[有明体操競技場]　200 席
- ・バドミントン　[武藏野の森総合スポーツプラザ]　68 席

【パラリンピック】

- ・5人制サッカー　[青海アーバンスポーツパーク]　25 席
- ・陸上　[オリンピックスタジアム]　30 席

※上記のほか、学校観戦チケットによる小中学生の観戦事業が全校で実施される予定でした。

【主な取り組み】

○市民に向けてチケットを抽選販売（令和3（2021）年6月1日～16日）

競技観戦チケットの募集について、広報たちかわ5月25日号に掲載するとともに、応募チラシを小中学校の児童・生徒へ配布しました。また、立川商工会議所、立川市商店街振興組合連合会、立川市体育協会などの関係団体に配架のご協力をいただき、はがき総数511枚、合計930人分の応募がありました。

○当選者へチケットを引き換え（令和3（2021）年7月6日～13日）

市役所で当選者への引き換えを開始しましたが、引き換え期間中の7月8日、東京2020オリンピックの無観客開催が決定したことから、当選者に対して販売中止の連絡をするとともに、引き換え済みの方に対しては返金手続きを行いました。

■ コミュニティライブサイト（パブリックビューイング）

競技中継に加え、ステージイベントや装飾等を行うコミュニティライブサイトは、競技会場に足を運べない市民にも東京2020大会を体感できる場を提供するとともに、ゆかりのある選手の応援や、気運を醸成することを目的としました。

なお、新型コロナウィルス感染症の影響で、東京都がライブサイト等を中止したことなどを受け、市においても、市民の命と健康を守ることを第一に考え、中止としました。

※上記のほか、オリンピック期間中に、立川競輪場で「パブリックビューイング」も開催予定でした。



国営昭和記念公園でのリオ2016
オリンピック ライブサイトの様子

開催を予定していた内容

- ・日程：【オリンピック】
令和3（2021）年7月31日、8月1日
令和3（2021）年8月7日、8月8日
【パラリンピック】
令和3（2021）年8月28日、8月29日
- ・場所：たましんRISURUホール
- ・内容：競技中継、会場装飾
- ・備考：組織委員会が示した新型コロナウィルス感染症対策の指針に基づき、3密の回避や飛沫・接触感染の防止等の措置を講じるとともに、事前申込制や来場者の連絡先把握などの措置を新たに計画し、準備を進めました。

【主な取り組み】

- 放映競技の決定、会場装飾計画の策定
- 来場者募集に向けたチラシの作製
- 警察・消防等関係機関との調整
- 事業中止の決定

令和3（2021）年7月7日より募集を開始するよう準備を進めていましたが、同年6月19日、東京都は都内でのライブサイト及びパブリックビューイングについて全て中止することを決定しました。市においても、市民の命と健康を守ることを第一に考え、中止を決定しました。

【ゆかりのある選手を応援する競技観戦】応募チラシ

競技会	種目	日時	会場	内容	料金	備考(PD)	備考
新体操	①	8/6 10:20~13:15	奈良 体操競技場	女子個人跳馬予選	A	¥12,000	10 50
	②				C	¥4,000	
	③	8/6 14:50~17:45			A	¥12,000	10
	④				C	¥4,000	50
	⑤	8/7 10:00~12:40	女子団体跳馬予選		A	¥12,000	10
	⑥				C	¥4,000	60
	⑦	8/7 15:20~18:00		女子個人跳馬決勝(計6種)ほか	A	¥36,000	10
柔道五段	⑧	8/6 14:30~20:15	東京 スタジアム	【女子】水泳・エアクッション ヨガ・ボート・スラップラン・馬 術・ルーラー・ヨガ	A	¥4,000	15
	⑨				B	¥2,500	150
	⑩	7/25 18:00~21:30	此花園の森 競技場(アリーナ)	男子女子シングルス予選 男子女子ダブルス予選 混合ダブルス予選	D	¥4,000	14
	⑪	7/27 18:00~15:30			B	¥11,000	10
	⑫	7/27 18:00~21:30		男子女子シングルス予選 男子女子ダブルス予選	B	¥11,000	10
	⑬	7/31 18:00~23:00		男子女子シングルス決勝 男子女子ダブルス3回戦(計6種) ほか	B	¥36,000	4
	⑭	8/1 26:30~23:00		女子シングルス決勝 女子シングルス3回戦(計6種) ほか	B	¥36,000	4
柔道五段	⑮	9/4 19:00~22:00	オリンピック スタジアム	男子女子アマチュアF3 決勝 男子女子アマチュアT1 決勝 女子アマチュアT1 決勝 女子アマチュアT2 決勝 女子アマチュアT3 決勝 男子女子F3 決勝 男子女子F6 決勝 女子アマチュアT2 決勝 女子アマチュアT3 決勝 男子アマチュアT4 決勝 女子アマチュアT6 決勝 女子100kg T6 決勝 ほか	A	¥6,500	20
	⑯	9/2 16:30~18:00		青海アーバン スポーツパーク	B	¥2,400	25
5人制 カーボ	⑰			男子決勝(1組)			

【コミュニティライブサイト】応募チラシ

近代3種大会・レーザーラン大会の開催

高宮なつ美選手の応援や交流をきっかけに、日本近代五種協会と連携し、近代五種への登竜門と位置づけられている近代3種（水泳・射撃・ランニング）と近代2種（射撃・ランニング、レーザーランともいう）の大会を、平成30年度から毎年開催してきました。

実際に競技を体験することで、近代五種への興味を深め、オリンピックでの高宮選手の応援や気運醸成につなげ、東京2020大会のレガシーとして、引き続きスポーツに親しむ機会を提供することにつながりました。

【主な取り組み】

- 参加料を無料とした市民枠の設置
- 各学年1位の選手に対する市長賞の授与
- 立川市陸上競技協会及び立川市水泳協会との連携

【令和3年度の大会開催】※詳細は資料編P.90参照

・ジャパンレーザーランシリーズ2021 ファイナル立川大会

日程：令和3（2021）年10月10日

競技：近代2種（射撃・ランニング）

会場：立川公園陸上競技場

対象：小学校3年生以上の男女

参加者数：112名（うち立川市的小中学生44名）

・第9回近代3種日本選手権大会 兼 第16回JOCジュニアオリンピックカップ

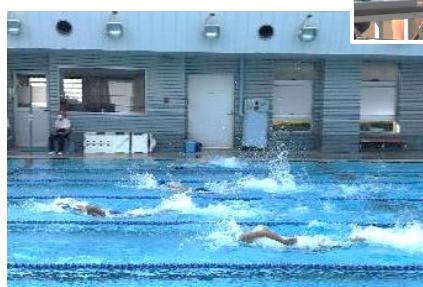
日程：令和3（2021）年11月6日、7日

競技：近代3種（水泳・射撃・ランニング）

会場：柴崎市民体育館、立川公園陸上競技場

対象：小学校3年生以上の男女

参加者数：60名（うち立川市的小中学生4名）



2 気運を醸成するイベントの開催

市民がオリンピック・パラリンピックを身近に感じることができるように、様々なイベントを開催し、気運を醸成しました。

イベント	詳細
東京都や組織委員会と連携したイベントの開催	P. 25
「NO LIMITS CHALLENGE」における競技体験や展示	P. 25
「東京 2020 ライブサイト in 2016 - リオから東京へ - 」におけるステージ出演等	P. 26
東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアーにおける歓迎セレモニーや展示	P. 27
都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト	P. 28
東京 2020 ライブサイト in 2018 におけるステージ企画、ワークショップの出展	P. 28
オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示	P. 29
市域のイベントを活用した気運醸成	P. 30
緑化まつりにおける障害者スポーツ体験会や展示	P. 30
たちかわ楽市における障害者スポーツ体験やオリンピアンのステージ出演	P. 31
くらしフェスタ立川における気運醸成の展示	P. 32
立川市・自治大学校 市民公開講座	P. 32
東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 特別講座	P. 33
モザイクアートプロジェクト	P. 34

東京都や組織委員会と連携したイベントの開催

東京都や組織委員会と連携し、広く人が集まるイベントにおいて競技体験や展示などを行いました。

NO LIMITS CHALLENGE における競技体験や展示

日時	①【たちかわ楽市】平成 27 (2015) 年 11 月 7 日 ②【立川よいと祭り】平成 30 (2018) 年 8 月 4 日
場所	①国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン ②サンサンロード (多摩都市モノレール高架下)

内容

「NO LIMITS CHALLENGE」は、パラリンピックの競技体験や、パラアスリート等のゲストによるトークショー、競技紹介パネルや競技用具の展示など、パラリンピックの魅力を体験・体感できる東京都のプログラムです。パラリンピックの魅力を体感いただくことで、大会開催の気運醸成を図りました。

【主な取り組み】

○たちかわ楽市

- ・車いすバスケや射撃の体験会、障害者スポーツの展示



車いすバスケの体験会



障害者スポーツの展示

○立川よいと祭り

- ・パワーリフティングや馬術（シミュレーション）の体験会
- ・パラリンピック競技写真パネルの展示



パワーリフティングの競技体験



馬術の体験会・展示

「東京 2020 ライブサイト in 2016 - リオから東京へ - 」におけるステージ出演等

日時	【オリンピック期間】 平成 28 (2016) 年 8 月 6 日、7 日、11 日～14 日、21 日 ※開催が予定されていた 8 月 20 日、22 日は荒天のため中止
	【パラリンピック期間】 平成 28 (2016) 年 9 月 10 日、11 日、17 日～19 日
場所	国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン
内容	
	<p>リオ 2016 大会の期間中、東京都と組織委員会は、「東京 2020 ライブサイト in 2016 - リオから東京へ - 」を開催し、大画面による迫力ある競技の生中継に加え、スポーツ教室、競技体験などが行われました。</p> <p>また、東京都主催の「多摩・島しょサマーフェスティバル - リオ大会をみんなで盛り上げよう ! - 」が同時開催されました。</p>
	 <p>新体操のオリンピアン 秋山エリカさんによるトークショー</p>
<p>【主な取り組み】</p> <p>○アスリート等によるトークショー、演技披露</p>	
	 <p>東京女子体育大学・短期大学 ジュニア・ユース新体操クラブによる演技披露</p>
	 <p>東京女子体育大学・短期大学 ストリートダンス部による演技披露</p>
<p>○市を紹介するワークショップの開催 (サマーフェスティバル)</p>	
	 <p>「くるりん」や「オニ公園」の滑り台を モチーフにしたビーズ作品を作製</p>
	 <p>たくさんの子どもたちが参加してくれました</p>

東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアーにおける 歓迎セレモニーや展示

日時	<p>①【フラッグ歓迎セレモニー】 平成 29 (2017) 年 3 月 11 日</p> <p>②【フラッグ・大会関連パネル展示】 ・市役所 1 階多目的プラザ 平成 29 (2017) 年 3 月 12 日～17 日 ・女性総合センター 1 階ギャラリー 平成 31 (2019) 年 2 月 16 日、17 日</p>
場所	<p>①国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン ②市役所 1 階多目的プラザ、女性総合センター 1 階ギャラリー</p>
内容	
<p>オリンピック・パラリンピックフラッグがアンバサダー（オリンピアン、パラリンピアン等のアスリート）とともに都内等を巡回するフラッグツアーが開催され、各地でフラッグの到着を歓迎するセレモニーや展示が行われました。</p>	
<p>【主な取り組み】</p>	
<p>○フラッグ歓迎セレモニー</p>	
<div style="text-align: center;">  <p>市域の関係者の皆様や アンバサダーがフラッグを掲げて記念撮影</p> </div>	
<div style="text-align: right;">  <p>東京 2020 大会銀メダリスト 空手の清水希容選手（写真左端）</p> </div>	
<p>○フラッグ展示</p>	
<p>市役所 1 階多目的プラザでの展示に加え、女性総合センター 1 階ギャラリーで開催された第 17 回くらしふesta立川（平成 31 (2019) 年 2 月 16 日、17 日）の会場で、フラッグ等を展示しました。</p>	
<div style="text-align: center;">  <p>市役所 1 階多目的プラザ</p> </div>	
<div style="text-align: center;">  <p>女性総合センター 1 階ギャラリー</p> </div>	

都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト

日時	①【小型家電ボックス・携帯電話専用小型簡易型回収ボックスの設置】 平成 29 (2017) 年 5 月～平成 31 (2019) 年 3 月 ②【環境フェアにおける特別回収】平成 29 (2017) 年 6 月 4 日
場所	①市役所、体育館など市内各所 ②子ども未来センター
内容	
	<p>東京 2020 大会の約 5,000 個の金・銀・銅メダルを全国各地から集めたリサイクル金属で作る、国民参画型プロジェクトで、東京 2020 大会をきっかけに持続可能社会の仕組みを作る、組織委員会主催の取り組みです。</p> <p>立川市における取り組みの結果、約 3 トン分の小型家電及び携帯電話を回収し、これに一般廃棄物収集品の約 131 トン分を加え、金 0.39 kg、銀 1.44 kg、銅 214.6 kg を集めることができました。</p> <p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小型家電ボックス・携帯電話専用小型簡易型回収ボックスの設置 ○環境フェアにおける特別回収



環境フェアでの特別回収の様子

東京 2020 ライブサイト in 2018 におけるステージ企画、ワークショップの出展

日時	平成 30 (2018) 年 2 月 12 日、3 月 17 日～18 日
場所	都立井の頭恩賜公園、都立日比谷公園
内容	
	<p>平昌 2018 大会期間中、東京都と組織委員会は、「東京 2020 ライブサイト in 2018」を都立井の頭恩賜公園で開催し、大画面による迫力ある競技の生中継に加え、ステージイベント、競技体験などが行われました。</p> <p>本市は、昭島市とともに自治体ステージを企画、立川よいと祭りにも参加している市民団体「東京カペラ」による YOSAKOI 演舞や東京五輪音頭-2020-を展開し、アスリートや東京 2020 大会に関わる関係者、ボランティアで関わっている方々を応援しました。</p> <p>また、東京都が都立日比谷公園で開催した「にれの木広場 TOKYO スプリング・フェスタ」において、くるりんデザインの缶バッジを作製するワークショップを出展しました。</p> <p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自治体ステージの実施 ○市を紹介するワークショップの出展
	<p>立川市・昭島市ステージ</p>
	<p>「くるりん」に色塗り中</p>

オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示

日時	令和3（2021）年4月15日、16日
場所	市役所1階 多目的プラザ

内容

聖火リレーや東京2020大会の気運醸成を目的に、聖火リレートーチの巡回展示が、都内全62区市町村で行われました。

立川市では令和3（2021）年1月21日、22日に展示の予定でしたが、新型コロナウィルス感染症の影響により延期となり、同年4月15日、16日に実施しました。15日に374人、16日に380人、合計754人の方にご来場いただきました。

モチーフは「桜」

東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレートーチは、日本を象徴する花である「桜」をモチーフにデザインされました。オリンピック聖火リレートーチは「桜ゴールド」、パラリンピック聖火リレートーチは「桜ピンク」にカラーリングされています。素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材が利用されました。



オリンピック
聖火リレートーチ



パラリンピック
聖火リレートーチ



天井部は桜の花びらが
開いているデザイン



貴重な聖火リレートーチを
たくさんの方にご覧いただきました

市域のイベントを活用した気運醸成

市域で開催されるイベントの場を活用して、障害者スポーツの体験会や展示、オリンピアンのステージ出演などを行うことで、東京 2020 大会に向けた気運を醸成しました。

緑化まつりにおける障害者スポーツ体験会や展示

日時	平成 27 (2015) 年度～平成 30 (2018) 年度
場所	ファーマーズセンターみのーれ立川 北側広場

内容

毎年多くの人が集まる「緑化まつり」において、障害者スポーツの体験会や展示を行い、東京 2020 大会への気運を高めるとともに、障害者スポーツの周知・啓発を図り、障害者スポーツを通じて障害のある方への理解を促進しました。

【主な取り組み】

- ブラインドサッカーやボッチャの体験コーナー
- 障害者スポーツ普及啓発に関する展示
- 市民団体の東京カペラによる「東京五輪音頭」や「YOSAKOI」演舞

日程	主な取り組み	体験種目	参加者数(人)
平成27 (2015) 年 4月26日	・ブラインドサッカ一体験会	ブラインドサッカー	168
平成28 (2016) 年 4月24日	・パラリンピック競技体験会	ボッチャ	81
	・障害者スポーツ普及啓発ポスター展示	車いすバスケ	59
	・市にゆかりのある選手応援ポスター展示	ブラインドサッカー	98
平成29 (2017) 年 4月23日	・ブラインドサッカ一体験会 ・みんなの葉っぱで大きな木をつくろう！ (ブラインドサッカーの感想やオリンピック・パラリンピックへのメッセージを葉っぱ型の付箋に書き、パネルに貼って木を作る取り組み)	ブラインドサッカー	133
平成30 (2018) 年 4月29日	・みんなで踊ろう！東京五輪音頭-2020-とYOSAKOI演舞（東京カペラ）	-	-



目隠しをしてブラインドサッカーを体験



東京五輪音頭

たちかわ楽市における障害者スポーツ体験やオリンピアンのステージ出演

日時	平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度
場所	国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン

内容

国営昭和記念公園みどりの文化ゾーンで開催された「たちかわ楽市」において、障害者スポーツ体験や、オリンピアンによるトークショーなどを行い、気運を醸成しました。

【主な取り組み】

- 東京ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会
- 新体操のオリンピアン秋山エリカさんのステージ出演
- バレーボールのオリンピアン大林素子さんのトークショー

日程	主な取り組み	ブラインド サッカーチ ー参加者数 (人)
平成27 (2015) 年 11月 7 日、 8 日	・ブラインドサッカーチェス会 ・バレーボールのオリンピアン大林素子さんによるトークショー ・高宮なつ美選手及び近代五種紹介パネル等の展示 ・「NO LIMITS CHALLENGE」による車いすバスケット及び射撃体験会、 障害者スポーツ関連展示	86
平成28 (2016) 年 11月 5 日、 6 日	・東京ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会 ・新体操のオリンピアン秋山エリカさんによるワンポイントアドバイス ・東京女子体育大学ジュニア・ユース新体操クラブによる演技披露	769
平成29 (2017) 年 11月 4 日、 5 日	・東京ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会	634
平成30 (2018) 年 11月 3 日、 4 日	・東京ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会 ・立川商工会議所が主催する「【世界ともだちプロジェクト応援事業】 2020に向けたポスター・作文コンクール」優秀作品表彰式	600
令和元 (2019) 年 11月 3 日、 4 日	・東京ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会 ・「世界ふれあい祭」ベラルーシ大使館出展 (ベラルーシ・ベラルーシ 新体操チーム紹介パネル展示等)	364



立川商工会議所による
【世界ともだちプロジェクト】
ポスター・作文コンクール表彰式



市をホームタウンとして活動する東京
ヴェルディによるブラインドサッカーチェス会

くらしフェスタ立川における気運醸成の展示

日時	平成 28 (2016) 年度～平成 30 (2018) 年度
場所	女性総合センター 1階ギャラリー
内容	
<p>東京 2020 大会に向けた取り組みを紹介するため、パネル展示を行うとともに、資料や啓発用品の配布を行うコーナーを設けました。</p>	

【主な取り組み】

○第 15 回くらしフェスタ立川への出展
(平成 29 (2017) 年 2 月 18 日、19 日)

東京 2020 大会の公式グッズ、映像、市にゆかりのある選手の紹介など、オリンピック・パラリンピック関連の展示を行うとともに、フラッグ歓迎セレモニー実施の告知を行いました。

○第 16 回くらしフェスタ立川への出展
(平成 30 (2018) 年 2 月 17 日、18 日)

「2020 年の立川」をパネルで紹介したほか、東京 1964 大会のグッズや映像を展示しました。

○第 17 回くらしフェスタ立川 (平成 31 (2019) 年 2 月 16 日、17 日)

東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーの一環で、オリンピック・パラリンピックフラッグやパネル、映像等の展示を行いました。 (※再掲・P. 27 参照)




立川市・自治大学校 市民公開講座

日時	平成 29 (2017) 年度～平成 31 (2019) 年度
場所	総務省自治大学校
内容	
<p>自治大学校と共に、オリンピック・パラリンピックやスポーツに関する話題について、オリンピアン、パラリンピアンに講演いただきました。</p> <p>○「東京 2020 オリンピック・パラリンピックに私たちは何ができるか」 (平成 30 (2018) 年 1 月 28 日)</p> <p>講師：成田 真由美氏 (アトランタ 1996 大会から北京 2008 大会まで、4 大会連続のパラリンピック出場。水泳で合計 20 個のメダルを獲得し、「水の女王」と呼ばれています。)</p>	



- 「スポーツを通じた地域経済活性化～スポーツが変える、未来を創る。～」
 (平成 31 (2019) 年 1 月 23 日)
 講師：鈴木 大地氏
 (スポーツ庁長官 (当時) 、ソウル 1988 オリンピック 100m 背泳ぎ金メダリスト)

- 「特別講演 夢に向かって走る」 (令和 2 (2020) 年 2 月 6 日)
 講師：猫 ひろし氏 (リオ 2016 オリンピック マラソンカンボジア代表選手)

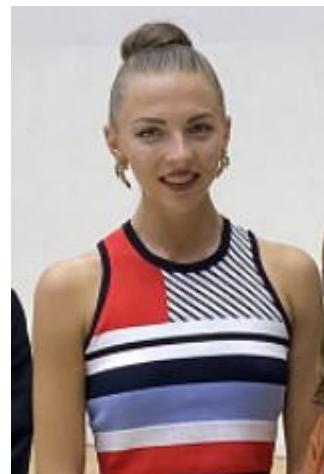


東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 特別講座 メリティナ・スタニウタさんトークショー

日時	令和元 (2019) 年 10 月 14 日
場所	東京女子体育大学 藤村総合教育センター

内容

「東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 特別講座～東京 2020 オリンピック・パラリンピックプロジェクト」として、同大学の秋山エリカ教授をコーディネーターに、新体操の元ベラルーシ代表オリンピアンであるメリティナ・スタニウタさんが特別ゲストで招かれ、「Never Give Up !～世界で戦うアスリートとして美を求めて続けて～」をテーマにトークショーが開催されました。



モザイクアートプロジェクト

市民一丸となってコロナ禍を乗り越えるためのメッセージの発信と、東京2020大会に向けた気運醸成を目的に、市民や関係団体から笑顔の写真を募集し、2種類のモザイクアートを作製、聖火リレーを応援するため横断幕を掲出しました。

【主な取り組み】

○事業周知、写真の募集

広報たちかわ（令和2（2020）年12月25日号）、ホームページ、ツイッターを通じて事業を周知し、笑顔の写真を募集。一般募集635枚、関係団体等からの提供133枚、計768枚の写真が集まりました。

○ホームページで公開（令和3（2021）年3月25日から）



○「Ver. 2」をホームページで公開（令和3（2021）年4月30日から）

公開済みのモザイクアートと同じデザインで、よりアート感を加えた「Ver. 2」を作製し、ホームページで公開しました。



○横断幕の掲出

モザイクアートのデザインにより作製した横断幕は、オリンピック聖火リレーが市内を走行する令和3（2021）年7月12日に沿道に掲出する予定でしたが、公道走行が中止となったため、窓口サービスセンター（7月12日から8月19日）や市役所（8月26日から）に掲出しました。



窓口サービスセンター



市役所2階渡り廊下

3 展示の実施

東京 2020 大会の気運醸成を目的に、関係団体等と協力し、公共施設（市役所や窓口サービスセンター、中央図書館、市民体育館、競輪場等）を活用してオリンピック・パラリンピックに関連した展示を行いました。

- 東京 1964 大会関連展示
- 長野 1998 大会関連展示（大町市協力）
- 東京 2020 大会気運醸成展示
- 立川市と東京女子体育大学にゆかりのあるアスリート関連展示
- ベラルーシ新体操チーム関連展示
- 市にゆかりのある選手を紹介、応援する展示
- オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示（※再掲・P.29 参照）
- 展示～東京 2020 大会を振り返る～ ほか ※詳細は資料編 P. 92 参照



東京 1964 大会関連展示



長野 1998 大会関連展示



東京 2020 大会気運醸成展示



ベラルーシ新体操チーム関連展示



市にゆかりのある選手を紹介、応援する展示



展示～東京 2020 大会を振り返る～

4 東京 2020 エンブレムや東京 2020 マスコットの活用

東京 2020 エンブレムや東京 2020 マスコットを様々な形で市域に掲出し、祝祭感を醸成しました。また、市民に身近な泉市民体育館と市役所 1 階「Café はあもにい♪」で東京 2020 公式オリジナル商品を販売し、大会の運営やアスリートの育成に貢献するとともに、大会への参加意識を醸成しました。

取り組み	詳細
東京 2020 エンブレムの活用	P. 36
東京 2020 マスコットの活用	P. 37
東京 2020 公式オリジナル商品の販売	P. 37
シティドレッシング（街の装飾）	P. 38
IOC オリンピック支援自動販売機の設置	P. 39

東京 2020 エンブレムの活用

- ポスター や のぼり旗、横断幕等の掲出（公共施設やイベント等）
- ピンバッジの配布
- 職員用名刺や封筒の作製
- カウントダウンボードの掲出
- オリンピック・パラリンピック公式はっぴの貸出
- うちわの配布ほか



横断幕の掲出



カウントダウンボードの掲出

東京 2020 マスコットの活用

○「マスコット投票宣言」の実施（平成 29（2017）年 11 月）

全国の小学校で東京 2020 マスコットを選ぶための受付が始まることに伴い、投票への参加を促進するため、マスコット投票宣言を行いました。

○「2020 賞」の受賞・東京 2020 マスコットの第十小学校への訪問

東京 2020 マスコット小学生投票に参加した小学校等から 2020 校ごとに選ばれる「2020 賞」に第十小学校が当選（全体 8080 校目の投票）し、受賞 8 校の一つとなりました。

平成 30（2018）年 10 月 25 日には、「2020 賞」を受賞した第十小学校を東京 2020 マスコットの「ミライトワ」「ソメイティ」が訪問してくれました。



東京 2020 マスコットが登場し、子どもたちの歓声に包まれる会場



ミライトワやソメイティ、
オリンピアンの伊藤華英さんと

○東京 2020 マスコット横断幕の掲出

東京 2020 マスコット横断幕を作製し、市役所 2 階渡り廊下等に掲出しました。



国営昭和記念公園に設置された
東京 2020 マスコット像

○東京 2020 マスコット像の移設

オリンピック・パラリンピックの聖火リレーを記念して子ども未来センターに設置を予定していた銘板に合わせ、東京都が国営昭和記念公園に設置した東京 2020 マスコット像の移設を計画していましたが、聖火リレーの公道走行中止に伴い、移設を断念しました。

東京 2020 公式オリジナル商品の販売

市民に身近な泉市民体育館と市役所 1 階「Café はあもにい♪」で東京 2020 公式オリジナル商品を販売し、大会の運営やアスリートの育成に貢献するとともに、大会への参加意識を醸成しました。

シティドレッシング（街の装飾）

東京 2020 大会の祝祭感を創出し、訪れた方々の記憶に残るよう、立川駅周辺に街の装飾を行いました。また、立川市商店街振興組合連合会や商店街のご協力により、街路灯等にフラッグが掲揚されました。加えて、聖火リレールートの一部となるサンサンロードのモノレール支柱に、聖火リレーデザインの装飾を行い、聖火リレーと東京 2020 大会へ向けた気運を醸成しました。

【主な取り組み】

○サンサンロード北側街路灯にフラッグの吊り下げ具を設置

（令和 2 （2020）年 1 月）

サンサンロード上の街路灯の内、吊り下げ具が設置されていなかった街路灯 28 本に新たに吊り下げ具を設置し、サンサンロード全体にフラッグが掲揚できるようにしました。

○商店街フラッグの掲揚（令和 2 （2020）年 1 月～令和 3 （2021）年 9 月）

立川市商店街振興組合連合会や商店街のご協力により、街路灯等にフラッグが掲揚されました。また、サンサンロードにおいても、市で設置した吊り下げ具も活用し、フラッグの掲揚が実施されました。



市内商店街のフラッグ掲揚



サンサンロードのフラッグ掲揚

○JR立川駅周辺の装飾（シティドレッシングデザイン）

（令和 3 （2021）年 4 月 30 日～9 月 6 日）

J R 立川駅周辺のペデストリアンデッキ上に装飾を施しました。駅北側デッキに横断幕 66 枚、南側デッキに横断幕 67 枚を掲出するとともに、南側デッキ上のエレベーター筐体をシートでラッピングする装飾を実施し、駅周辺における祝祭感を創出しました。



横断幕の掲出（立川駅北口周辺）



横断幕の掲出、エレベーター筐体のラッピング（立川駅南口周辺）

○多摩都市モノレール支柱の装飾（聖火リレーデザイン）

（令和3（2021）年5月2日～8月9日）

オリンピック聖火リレーのルートとして聖火リレーの走行が予定されていたサンサンロードにおいて、多摩都市モノレールの支柱4本に、聖火リレー実施日を記載したオリンピック聖火リレーデザインの装飾を施しました。



JOCオリンピック支援自動販売機の設置

令和元（2019）年8月から、オリンピックを目指すトップアスリートの強化や、オリンピックムーブメントの推進を支援する自動販売機を、市役所のほか体育施設3か所に設置し気運を醸成しました。

なお、自動販売機の売り上げの一部はJOC（公益財団法人日本オリンピック委員会）に寄付され、夏季オリンピック実施競技団体の選手強化及びオリンピックムーブメントの推進に活用されています。

【設置場所】

- ・市役所1階正面玄関
- ・泉市民体育館
- ・泉町庭球場
- ・見影橋公園野球場



市役所1階正面玄関

5 東京 2020 参画プログラムの活用

東京 2020 大会に向けた気運醸成や大会後のレガシー創出を目的とし、認証を受けることで「オリンピック」「パラリンピック」などの文言を使用することができるようになる東京 2020 参画プログラムを活用して各イベントを行いました。

※詳細は資料編 P. 94 参照



泉市民体育館まつりにおける
スポーツ教室



泉市民体育館における
障害者スポーツ教室



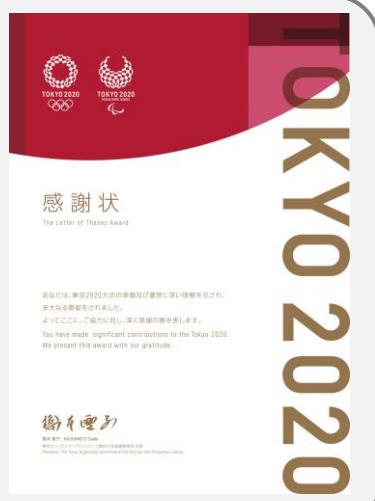
おもてなしボランティア
フォローアップ研修



図書館における「立川市・東京女子体育
大学にゆかりのあるアスリート」展示

参画プログラム貢献への感謝状受領

市の活動が参画プログラムに多大なる貢献
をしたとして、組織委員会の橋本聖子会長より、
感謝状をいただきました。



6 事前キャンプ

事前キャンプの誘致により、国際交流・観光・産業・教育など幅広い分野でまちを活性化させるとともに、交流を促進し、まちの魅力を向上するため、東京都や組織委員会、様々な関係団体と連携して、オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプを誘致しました。

また、事前キャンプ実施の際には、子どもたちと相手国との交流や地域振興を図るとともに、市の魅力を国内外に広く発信しました。

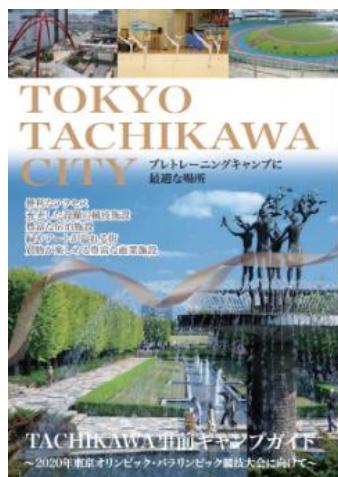
取り組み	詳細
事前キャンプガイドへの登録	P. 41
立川市版事前キャンプガイドの活用	P. 41
東京都や東京女子体育大学等と連携した誘致活動	P. 42
T o k y o 2020 オリンピック・パラリンピック参加国のバスケットボール選手団事前トレーニングキャンプ誘致に関する請願	P. 42
ホストタウン関連事業	P. 43
ベラルーシ新体操チームの事前キャンプ	P. 45
パンアメリカンスポーツ機構加盟国 の事前キャンプ	P. 49

事前キャンプガイドへの登録

事前キャンプを誘致するため、東京都や組織委員会、全国知事会がそれぞれ発行する事前キャンプガイドに泉市民体育館や柴崎市民体育館、立川公園陸上競技場、立川公園野球場、立川競輪場等のほか、連携する東京女子体育大学や市内の宿泊施設にもご協力いただき、登録を行いました。

立川市版事前キャンプガイドの活用

事前キャンプの候補地を探す各国競技団に市の魅力を紹介する事前キャンプガイドを平成 27 (2015) 年度に作製し、東京都や東京女子体育大学を通じて各国の関係者へ配布しました。



東京都や東京女子体育大学等と連携した誘致活動

○フィンランドオリンピック委員会による視察（平成 29（2017）年 6 月 9 日）

事前キャンプの候補地として検討するため、フィンランドオリンピック委員会が市の競技施設や宿泊施設、連携する東京女子体育大学を視察しました。

Tokyo 2020 オリンピック・パラリンピック参加国のバスケットボール選手団事前トレーニングキャンプ誘致に関する請願

平成 29（2017）年 7 月 21 日、立川市バスケットボール協会より、バスケットボール選手団事前キャンプ誘致に関する請願がありました。

市は誘致の可能性を広く探るため、特定の国又は競技に絞り込んだ取り組みは行っていないものの、スポーツ祭東京 2013（第 68 回国民体育大会）の際に市内の会場で実施したバスケットボール等の競技については、誘致の中心的な競技として、リオ 2016 大会においても各国の競技団体に公式の事前キャンプガイドを配布するなど、誘致に向けての取り組みを進めていることをご報告しました。

また、海外からの視察が行われた際には、バスケットボールの競技実績や、公式の事前キャンプガイドに登録していることを説明している状況をお伝えし、今後も様々な関係者等と連携して、事前キャンプの誘致に取り組んでいくこととしました。

事前キャンプ誘致活動への感謝状受領

市の事前キャンプ誘致活動の取り組みが、国内における東京 2020 大会のムーブメントの醸成及びエンゲージメントに大いに寄与するものだったとして、組織委員会の橋本聖子会長より、感謝状をいただきました。



ホストタウン関連事業

ホストタウンとは、日本の自治体と東京 2020 大会に参加する国や地域の住民等がスポーツや文化、経済などの多様な分野で交流することを通じ、地域の活性化等に活かし、東京 2020 大会を超えた交流を実現することを目的とした取り組みです。

市は、ベラルーシ新体操チームの事前キャンプをきっかけにベラルーシのホストタウンとして登録したことから、ベラルーシ大使館と連携したイベントへの参加や、展示の実施等を通じて交流を深めました。

【主な取り組み】

○駐日ベラルーシ共和国特命全権大使による視察及び表敬訪問

(平成 31 (2019) 年 1 月 10 日)

事前キャンプの実施に先立ち、ルスラン・イエシン駐日ベラルーシ共和国特命全権大使が立川市を訪問されました。サンサンロードより周辺施設等を展望した後、ファーマーズセンターみのれ立川や国立極地研究所南極・北極科学館を視察し、市長を表敬訪問されました。



表敬訪問

○ベラルーシのホストタウンとして登録

平成 31 (2019) 年 2 月 28 日付で、市はベラルーシのホストタウンに登録されました。

ベラルーシ新体操チームの事前キャンプを契機に、子どもたちと選手との交流事業や、小中学校におけるベラルーシに関する授業や食を通じた学習、展示や講座の開催、市内イベントでの紹介ブース出展など、スポーツだけではなく、様々な分野での交流を進めました。



○学校給食におけるベラルーシ郷土料理の提供

(令和元 (2019) 年 6 月～)

市内全小中学校の学校給食でベラルーシの郷土料理を提供することで、「食」を通じて子どもたちの豊かな国際感覚を養うとともに、ベラルーシ新体操チームを応援する気運を高めました。

なお、令和元 (2019) 年 7 月 4 日には、第七小学校に駐日ベラルーシ共和国特命全権大使を招待し、授業風景をご覧いただくとともに、子どもたちと給食を試食していただきました。



一緒に給食を食べて交流する
大使と子どもたち



左から時計回りに、マチャンカ・
ビーツのサラダ・サリヤンカ

○駐日ベラルーシ共和国特命全権大使による表敬訪問

(令和元（2019）年10月30日)

大使が市長を表敬訪問され、東京2020大会期間中の交流等について話し合われました。

○たちかわ楽市（世界ふれあい祭り）における ベラルーシ大使館の出展

（令和元（2019）年11月3日、4日）

たちかわ楽市における「世界ふれあい祭り」において、大使館と連携してベラルーシやベラルーシ新体操チームを紹介しました。当日は駐日ベラルーシ共和国大使館のアレクサンドル・フィリチ領事も来場者と交流されました。



展示会場

○ホストタウン首長会議への出席（令和元（2019）年11月13日）

全国のホストタウンが参加するホストタウン首長会議が総理大臣官邸で開催され、市長が出席しました。

○ロヴェスニク公演会

令和2（2020）年3月3日には、ホストタウン交流事業として、たましんRISURUホールを会場に、ベラルーシ少年少女ダンス劇団「ロヴェスニク」の公演会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

ベラルーシ新体操チームの事前キャンプ

ホストタウン相手国であるベラルーシの新体操チームについて、宮城県の白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会（以下「協議会」という。）と協力して事前キャンプの受け入れを行うとともに、東京女子体育大学や立川市体育協会、立川商工会議所等、多くの市域の関係団体と連携し、市をあげてチームを応援したほか、選手と子どもたちとの交流を行いました。

事前キャンプや交流事業の実施が、市民、特に子どもたちの心に残る取り組みとなり、チームや各関係団体との連携が、東京 2020 大会以降につながるレガシーとなることを目的としました。

【主な取り組み】

○事前合宿に関する協定を締結（平成 29（2017）年 6 月 14 日）

協議会がベラルーシ体操協会と事前合宿に関する協定を締結しました。

○立川市と協議会が調整を開始（平成 30（2018）年 4 月 13 日）

○ベラルーシ新体操チームが立川市を視察（平成 30（2018）年 7 月 31 日）

ベラルーシ新体操チームが、事前キャンプの候補として立川市を視察に訪れました。

○ベラルーシ新体操チームが事前キャンプの日程を了承

（平成 30（2018）年 9 月 29 日）

ベラルーシ新体操チームに、立川市を含む平成 31（2019）年度の事前キャンプ日程を提示し、了承を得ました。

○立川市における事前キャンプについて協議会と合意

（平成 30（2018）年 11 月 7 日）

協議会との間で、平成 31（2019）年度及び東京 2020 大会における事前キャンプについて合意し、立川市における事前キャンプの実施が決定しました。

○ベラルーシ新体操チーム紹介リーフレットの配布（平成 31（2019）年 4 月）

事前キャンプ実施の決定に伴い、ベラルーシと新体操チームを紹介するリーフレットを作製し、市内の全小中学校の児童・生徒に配布しました。

○協議会との協力協定を締結（平成 31（2019）年 4 月 22 日）

協議会との間で、東京 2020 大会に向け、相互に連携・協力してベラルーシ新体操チームの事前キャンプを受け入れるため、協力協定を締結しました。

令和元（2019）年の事前キャンプ

◆SAKURA CAMP in TACHIKAWA 新体操交流会の実施

令和元（2019）年7月31日と8月1日に、ベラルーシ新体操チームが東京2020大会に向けて立川市内で事前キャンプを行い、受け入れの際には交流会の実施や展示など、市を挙げて歓迎しました。



【主な取り組み】

- リーフレット、ちらしによる周知
- 市内大型商業施設の協力による展示
- 立川市新体操連盟や市民団体「お手玉の会」による歓迎セレモニー
- ベラルーシ新体操チームによる演技披露（約1,000名の方が観覧）
- 輝く個展受賞3店舗と連携した昼食の提供
- 宿泊施設における歓迎おもてなし（朝夕食時のベラルーシ料理提供など）



ららぽーと立川立飛での展示



子どもたちによる歓迎セレモニーの開催



ベラルーシ新体操チームによる華麗な演技



交流会後に新体操チームの皆さんと

○応援メッセージ動画の制作

(令和3 (2021) 年1月)

協議会と共同で応援メッセージ動画を制作し、ホストタウン専用サイトに掲出することで、ベラルーシ新体操チームにエールを送りました。



令和3 (2021) 年の事前キャンプ

令和3 (2021) 年の事前キャンプについては、宮城県白石市、仙台大学及び立川市において行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、移動を最小限にして選手の感染リスクを軽減するため、本市で予定していた日程も含め、宮城県白石市で集中して事前キャンプを実施しました。 (令和3 (2021) 年7月27日～8月1日)

また、東京2020オリンピック終了後には、本市で報告会や表敬訪問を行う準備を進めていましたが、感染症の状況に改善が見られなかったことから、直前で中止としました。



白石市での事前キャンプの様子

○オンライン歓迎式の実施 (令和3 (2021) 年7月27日)

協議会と合同で、白石市で事前キャンプを行っているベラルーシ新体操チームのオンライン歓迎式を実施し、市長からの応援のメッセージを届けました。



ベラルーシ新体操チーム、協議会の皆さん



市長より応援のメッセージ

東京 2020 オリンピックにおけるベラルーシ新体操チームの取材

入国から宮城県白石市での事前キャンプ、選手村への入村、出国に至るまでの間、選手たちの様子を現地で取材し、市民に向けて発信することで、応援の気運を高めました。



7月26日 入国
成田空港へ到着



8月2日 選手村入村
バスの中から手を振ってくれています



8月12日 出国
選手・スタッフ皆さんで記念撮影



笑顔でお別れ

○主な大会結果

【個人総合】

- ・アリーナ・ハルナスコ選手 第3位 銅メダル獲得
- ・アナ斯塔シア・サロス選手 第8位 入賞

【団体総合】

第5位 入賞



銅メダルを獲得した
アリーナ・ハルナスコ選手

パンアメリカンスポーツ機構加盟国の事前キャンプ

市内の民間企業が誘致したパンアメリカンスポーツ機構加盟国の事前キャンプでは、令和3（2021）年7月13日から25日までの日程で、27か国から、競泳や柔道、ビーチバレー、陸上の選手、コーチ、スタッフ120名が参加し、市内民間企業が所有するスポーツ施設や近隣の大学施設において事前キャンプが実施されました。市では、市民の命と健康を守ることを第一に考え、感染対策の指導を徹底することで、事前キャンプ期間中の選手等の感染を防止しました。

○日程及び競技種目

- ・競泳・柔道

令和3（2021）年7月13日～19日

- ・ビーチバレー

令和3（2021）年7月16日～21日

- ・陸上

令和3（2021）年7月19日～25日

○参加国及び参加者数

選手、コーチ、スタッフを含め27か国120名

（単位：人）

参加国	競技等	選手	コーチ・スタッフ	計	参加国	競技等	選手	コーチ・スタッフ	計
アルバ	競泳	2	1	3	グレナダ	競泳	1	1	10
バルバドス	競泳	2	1	3		陸上	4	4	
ベリーズ	陸上	2	1	3	グアテマラ	競泳	1	1	4
ボリビア	競泳	2	2	8		柔道	1	1	
	陸上	2	2	ガイアナ	競泳	2	1	3	
ケイマン諸島	陸上	2	1		3	競泳	2		0
チリ	競泳	1	1	6	ハイチ	柔道	1	1	4
	陸上	2	1			ホンジュラス	競泳	2	1
	スタッフ	-	1		メキシコ	スタッフ	-	5	5
コロンビア	競泳	2	1	3	ニカラグア	競泳	2	0	2
コスタリカ	競泳	2	1	9	パナマ	競泳	2	2	7
	柔道	1	1			柔道	1	2	
	陸上	3	1		パラグアイ	陸上	1	1	2
キューバ	ビーチバレー	2	1	9	ペルー	競泳	2	1	3
	陸上	3	3		セントキツ・ネイビス	陸上	2	1	3
ドミニカ国	陸上	2	1	3	セントルシア	競泳	2	1	5
ドミニカ共和国	競泳	2	1	5		陸上	1	1	
	柔道	1	1	スリナム	競泳	1	1	2	
エクアドル	柔道	3	1	5	ベネズエラ	競泳	1	1	4
	陸上	1	0			柔道	1	1	
エルサルバドル	競泳	2	0	3	合計		69	51	120
	スタッフ	-	1						

○会場

アリーナ立川立飛、ドーム立川立飛、タチヒビーチ、中央大学

○主な大会結果

- ・キラニ・ジェームズ選手（グレナダ）陸上男子400m 第3位（銅メダル）
- ・ヤイメ・ペレス選手（キューバ）陸上女子円盤投げ 第3位（銅メダル）

7 競技会場の誘致

「国際自転車連合の要望により、武蔵野の森（調布市）をスタート、八王子市や立川市、神奈川県を経由して、富士スピードウェイにゴールする新しい案が有力になっている」との報道を受け、平成 29（2017）年 6 月 26 日、東京都知事及び組織委員会会長に対し、立川市・八王子市・府中市・日野市・国立市・相模原市の 6 市連名で要望書を提出しました。

東京 1964 大会では、本市や八王子市が自転車競技・ロードレースの会場となっていたこと等から、多摩地域の甲州街道沿道の 5 市及び相模原市を経由したコースを検討いただくよう要望したものです。



6月26日東京都への要望

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会における 自転車競技(ロード・レース)コースの誘致に関する要望書

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）開催に向け、貴様におかれましては、競技会場の要望はほどより、大会実行に携わる様々な人々に喜びをもたらす喜びと歓喜をもたらすことに意を用ひますとともに、多摩地域の甲州街道沿道の 5 市及び相模原市を経由して、近隣自治体とも緊密に連携しながら大会の成功に向け、最大限努力して顶く所存です。

さて、東京 2020 大会における自転車競技（ロード・レース）につきましては、平成 27 年 12 月の IOC 委員会において、主席外苑をスタート、ゴールとして実現され、コース選定作業を進めて頂かれていることと存じます。しかし、月、日本自転車連合の委室により、都内をスタートし、富士スピードウェイをゴールとする案も含めて検討されているとの報聞を頂戴がござりました。

多摩地域では、1964 年の東京オリンピックの会場となつた地域であり、特にロード・レースの開催コースとして多田（オリビア）の会場となつた地域もあり、特にロード・レースの開催コースとして多田（オリビア）が部門接けた、甲州街道や高尾街道は、地元では「オリビア道路」の名で親しまれ、今なおオリンピック・レガシーが残っている地域です。また、スポーツ祭東京 2013においても多摩地域がロード・レース会場となるなど、多摩地域は、豊かな自然を有する速さな起伏があることから、昨今自転車の聖地として多くの愛好者が訪れる地域であります。加えて、多摩地域に隣接する神奈川県西多摩は山岳地帯を有するロード・レースの競技性に優れ、多くの選手が喜んでおります。

さしあてでは、東京 2020 大会における自転車競技（以下「大会」といいます。）のコース決定にあたりましては、1964 年のオリンピック・レガシーである多摩地域の甲州街道沿道 5 市及び相模原市を経由したプランをご検討いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

大会に際しましては、1964 年の東京オリンピック及びスポーツ祭東京 2013 の経験を活かし、地域を挙げて東京 2020 大会に向けた気運の醸成、大会運営への協力、選手に対するおもてなしに取り組んでまいります。

東京都知事 小池 百合子 殿

平成 29 年 6 月 26 日

八王子市長 石森 孝志
立川市長 清木 庄平
府中市長 高野 律
日野市長 大坪 冬彦
国立市長 永見 理人
相模原市長 加山 俊夫

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会における 自転車競技(ロード・レース)コースの誘致に関する要望書

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）開催に向け、貴様におかれましては、競技会場の要望はほどより、大会実行に携わる様々な人々に喜びをもたらす喜びと歓喜をもたらすことに意を用ひますとともに、多摩地域が開催地となることにより、近隣自治体とも緊密に連携しながら大会の成功に向け、最大限努力して顶く所存です。

さて、東京 2020 大会における自転車競技（ロード・レース）につきましては、平成 27 年 12 月の IOC 委員会において、主席外苑をスタート、ゴールとして実現され、コース選定作業を進めて頂かれていることと存じます。しかし、月、日本自転車連合の委室により、都内をスタートし、富士スピードウェイをゴールとする案も含めて検討されております。新開会場がござります。

また、東京 2020 大会における自転車競技（ロード・レース）につきましては、平成 27 年 12 月の IOC 委員会において、主席外苑をスタート、ゴールとして実現され、コース選定作業を進めて頂かれていることと存じます。しかし、月、日本自転車連合の委室により、都内をスタートし、富士スピードウェイをゴールとする案も含めて検討されております。新開会場がござります。

多摩地域は、豊かで自然を有し、速さな起伏があることから、昨今自転車の聖地として多くの愛好者が訪れる地域であります。加えて、多摩地域に隣接する神奈川県西多摩は山岳地帯を有するロード・レースの競技性に優れ、多くの選手が喜んでおります。

さしあてでは、東京 2020 大会における自転車競技（以下「大会」といいます。）のコース決定にあたりましては、1964 年のオリンピック・レガシーである多摩地域の甲州街道沿道 5 市及び相模原市を経由したプランをご検討いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

大会に際しましては、1964 年の東京オリンピック及びスポーツ祭東京 2013 の経験を活かし、地域を挙げて東京 2020 大会に向けた気運の醸成、大会運営への協力、選手に対するおもてなしに取り組んでまいります。

公益財團法人
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
会長 森 喜朗 殿

八王子市長 石森 孝志
立川市長 清木 庄平
府中市長 高野 律
日野市長 大坪 冬彦
国立市長 永見 理人
相模原市長 加山 俊夫

東京都知事への要望書

組織委員会会長への要望書

8 聖火リレー

東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、公道におけるリレー走行が中止となりましたが、セレブレーション会場での点火セレモニーや、採火式等を実施しました。

取り組み	詳細
東京 2020 オリンピック聖火リレー	P. 51
東京 2020 パラリンピック聖火リレー	P. 54
聖火リレーサポーター	P. 58
聖火リレートーチの活用	P. 59

東京 2020 オリンピック聖火リレー

立川市におけるオリンピック聖火リレーは、令和3（2021）年7月12日、子ども未来センター南側の道路上をスタートして市内をリレーでつなぎ、ゴールとなる TACHIKAWA STAGE GARDENにおいて、聖火の到着を祝うセレブレーションの開催が予定されていました。警視庁との協議や、ボランティアとなる聖火リレーサポーター493名への説明、また、沿道周辺の事業者や住民等への個別説明も終了していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開催直前に公道におけるリレー走行が中止となり、セレブレーション会場において点火セレモニーのみが開催されました。

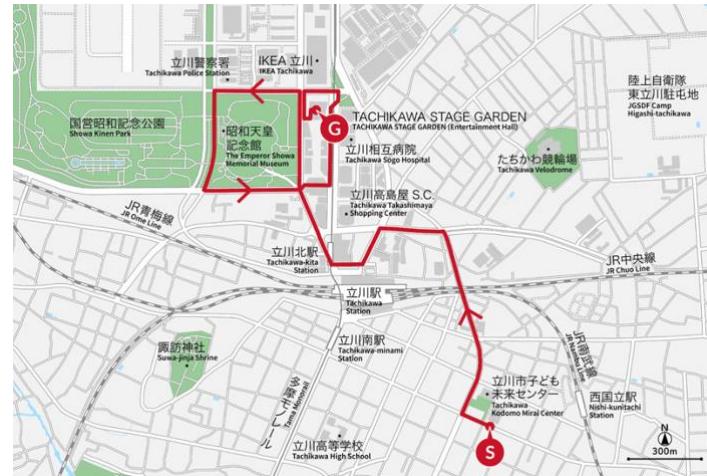
当日は、市内を走行する予定だった聖火ランナー15名が会場に集まり、ステージ上でトーチキスを行い聖火を繋いだほか、サポートランナーとして走行を予定していた第11回中学生「東京駅伝」大会立川市選手団15名によるフォトセッションを行いました。

【計画】

○聖火リレー（令和3（2021）年7月12日）

出発地 子ども未来センター南（午後6時55分出発）

到着地 TACHIKAWA STAGE GARDEN（午後7時40分到着）





事業者や住民等へ配布した
交通規制のお知らせ



観覧する方へ感染予防の
ご協力をお願いしました

○セレブレーション（令和3（2021）年7月12日）

時間 午後6時5分から午後8時5分

会場 TACHIKAWA STAGE GARDEN

概要

- ・聖火の到着を祝うセレモニー
- ・東京女子体育大学・東京女子体育短期大学ストリートダンス部によるパフォーマンス
- ・プレゼンティングパートナーによるステージプログラムやブースの設置
- ・サポートランナー

（第11回中学生「東京駅伝」大会立川市選手団20名（現高校1年生）が最終聖火ランナーと走行）

【実施】

○セレブレーション会場における「点火セレモニー」

（令和3（2021）年7月12日）

時間 午後5時50分から午後6時20分

会場 TACHIKAWA STAGE GARDEN

概要

- ・市長から最初のランナーである秋山エリカさんの持つトーチに聖火を点火
- ・聖火ランナー15名によるトーチキス
- ・最終ランナー小倉智昭さんによる聖火皿への点火
- ・市長、議長からの挨拶
- ・フォトセッション

聖火ランナーと市長及び議長によるフォトセッション

サポートランナー15名によるフォトセッション

オリンピック聖火リレー点火セレモニーの様子



市長が秋山エリカさんの持つ
トーチに聖火を点火



トーチキス後、聖火ランナーは
思い思いのポーズ



小倉智昭さんによる聖火皿への点火



サポートランナーによるフォトセッション



東京女子体育大学・短期大学ストリートダンス部の
パフォーマンスは、点火セレモニーの映像と合わせ、
東京都のホームページで公開されました

東京 2020 パラリンピック聖火リレー

立川市におけるパラリンピック聖火リレーは、令和3（2021）年8月22日、諏訪の森公園北側の道路上をスタートし、ゴールとなる子ども未来センターにおいて、聖火の到着を祝うミニセレブレーションを開催する予定となっていましたが、東京都に発出された緊急事態宣言の延長に伴い、オリンピック聖火リレーと同様、公道におけるリレー走行が中止となりました。

当日は、国分寺市のセレブレーション会場に、立川市内を走行する予定となっていた聖火ランナー20名が集まり、点火セレモニーが開催されたほか、サポートランナーとして走行を予定していた都立立川ろう学校陸上競技部生徒7名によるフォトセッションを行いました。

また、パラリンピック聖火リレーに先立つ令和3（2021）年8月20日には、市域の関係団体の協力のもと、立川市における採火式を子ども未来センターで開催しました。採火式では、市内4か所の障害者福祉施設において事前に採火された炎を関係団体の代表者がトーチで受取り、市民から集めたパラリンピックや共生社会実現への想いが書かれた短冊442枚に点火して「立川市の火」を採火しました。採火された「立川市の火」は、全国で採火された炎と共に集火され、パラリンピック聖火の一部となりました。

採火式の終了後には、子ども未来センターで「立川市の火」を展示する「聖火ビジット」を開催したほか、都内における集火式の終了後には、市役所1階多目的プラザと窓口サービスセンターにおいて、都庁より持ち帰った「東京都の火」を展示する「聖火ビジット」を開催しました。

【計画】

○聖火リレー（令和3（2021）年8月22日）

出発地 諏訪の森広場前（午後2時50分出発）

到着地 子ども未来センター（午後3時13分到着）



○ミニセレブレーション（令和3（2021）年8月22日）

時間 午後2時30分から午後3時30分

会場 子ども未来センター

概要

- ・聖火の到着を祝うセレモニー

- ・ステージパフォーマンス

立川女子高等学校吹奏楽部による演奏

サポートランナー（都立立川ろう学校陸上競技部生徒7名が
最終聖火ランナーと走行）

【実施】

○採火式（令和3（2021）年8月20日）

時間 午前8時30分～午前9時

会場 子ども未来センター

概要 市内4か所の障害者福祉施設が独自の方法（※詳細はP.56参照）で採った炎を、市民から募集したパラリンピックや共生社会実現への想いを書いた短冊に点火し、聖火の一部となる「立川市の火」を採火

○聖火ビジット（展示）（令和3（2021）年8月20日）

会場・時間

- ・子ども未来センター 午前9時30分～午前11時（立川市の火）

- ・市役所1階多目的プラザ 午後3時～午後5時（東京都の火）

- ・窓口サービスセンター 午後3時～午後8時（東京都の火）

概要 「立川市の火」、「東京都の火」の展示

○セレブレーション会場での「点火セレモニー」

（令和3（2021）年8月22日）

時間 午後4時20分～午後4時50分

会場 国分寺市新庁舎建設予定地

概要

- ・市長、議長による挨拶

- ・市長から最初のランナーの持つトーチに聖火を点火

- ・聖火ランナー20名によるトーチキス

- ・ランタンへの納火

- ・フォトセッション

聖火ランナーと市長及び議長によるフォトセッション

サポートランナー7名によるフォトセッション

採火式、聖火ビジットの様子



【採火式】議長が採火皿へ点火



【採火式】市長が「立川市の火」をランタンに納火



【採火式】採火後に関係者の皆様と



【聖火ビジット】
市役所で「東京都の火」を展示

各障害者福祉施設の採火方法

●社会福祉法人立川市社会福祉協議会

利用者の皆さんの願いを書いた短冊や紙製品を燃やして採火

●社会福祉法人すみれ会

利用者の皆さんのパラリンピックや共生社会への想い、願い等を書いた短冊や折り紙を火種として採火

●社会福祉法人東京リハビリ協会

テーマは「想いを繋ぐ」。ファイヤースターターを使って利用者の皆さんを作った火種を東京 1964 大会を経験した法人役員のトーチに点火し、リレー形式で利用者の皆さんのトーチを繋いで採火

●社会福祉法人東京都同胞援護会

事業所併設のパン屋で使用しているピザ窯から火を取り、リレー形式でランタンに火を移して採火

パラリンピック聖火リレー点火セレモニーの様子



市長が聖火をトーチに点火



聴覚障害者として初めてエベレスト登頂に成功した田村聰さん（写真左）



パラリンピックでは、3人がチームになって聖火をリレー



サポートランナーによるフォトセッション



立川女子高等学校 吹奏楽部の演奏は、点火セレモニーの映像と合わせ、東京都のホームページで公開されました

聖火リレーサポーター

聖火リレー実施日にボランティアとして活動いただく「聖火リレーサポーター」について、東京都の提示する人数を区市町村で募集しました。

○オリンピック聖火リレーサポーター

立川市においてはオリンピック聖火リレーで 450 人が必要と試算されたため、市職員のほか、以下のとおり、関係団体等にご協力をいただきました。

(単位：人)

市職員	立川市体育協会	東京女子体育大学 ・短期大学	スポーツ推進委員 協議会	赤十字奉仕団
95	155	108	12	28
あいおいニッセイ 同和損保(株)	三井住友海上 火災保険(株)	東京海上日動 火災保険(株)	多摩信用金庫	明治安田生命 保険相互会社
10	10	10	10	28

公募した 27 名の方を合わせ、計 493 名の聖火リレーサポーターに応募いただきましたが、公道走行の中止に伴い、聖火リレーサポーターの活動も中止となりました。

参加していただく予定だった方には、活動時に着用していただく予定だったユニフォーム（キャップ・ポロシャツ）をお渡しました。



○パラリンピック聖火リレーサポーター

立川市においてはパラリンピック聖火リレーで 280 人が必要と試算されたため、市職員のほか、以下のとおり、関係団体等にご協力をいただきました。

(単位：人)

市職員	立川市体育協会	東京女子体育大学 ・短期大学	スポーツ推進委員 協議会	-
83	100	56	13	-
あいおいニッセイ 同和損保(株)	三井住友海上 火災保険(株)	東京海上日動 火災保険(株)	多摩信用金庫	明治安田生命 保険相互会社
10	10	12	10	20

計 314 名の聖火リレーサポーターに応募いただきましたが、公道走行の中止に伴い、聖火リレーサポーターの活動も中止となりました。

参加していただく予定だった方には、活動時に着用していただく予定だったユニフォーム（キャップ・ポロシャツ）をお渡しました。



聖火リレートーチの活用

市役所において展示を実施し、市における聖火リレーの取り組みをオリンピックとパラリンピックの聖火リレートーチとともに紹介したほか、市内の全小中学校を聖火リレートーチが巡り、子どもたちに触れてもらうことで、心に残る取り組みとしました。

【主な取り組み】

○オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示

(令和3 (2021) 年4月15日、16日) (※再掲・P.29参照)

○「展示～東京2020大会を振り返る～」

(令和3 (2021) 年10月28日～11月4日)

東京2020大会に出場した市にゆかりのある選手が大会で使用した競技用具や、ベラルーシ新体操チームが銅メダルを獲得するまでの軌跡などに加え、実際に使用されたオリンピック・パラリンピック聖火リレートーチを展示し、東京2020大会に関連した市の取り組みを市民に紹介しました。



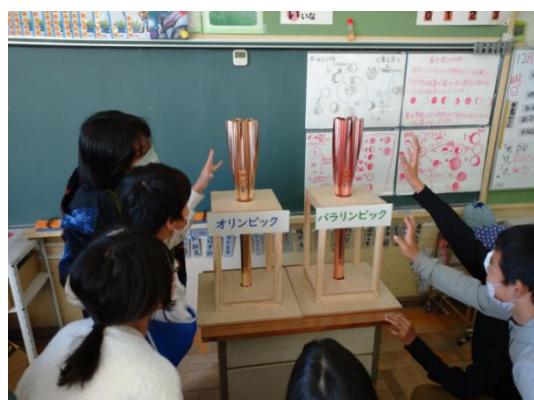
オリンピック・パラリンピック
聖火リレートーチ



ゆかりのある選手が使用した競技用具等

○市内全小中学校の巡回 (令和3 (2021) 年11月～令和4 (2022) 年3月)

オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチが市内全小中学校を巡ることで、子どもたちが間近に見て、触れて、オリンピックとパラリンピックを身近に感じることができる、心に残る取り組みとしました。



学校巡回（小学校）



学校巡回（中学校）

9 記録の保存

東京 2020 大会の準備や実施に伴って作製・利用された物品等のうち、長期的に保存し、後世に受け継いでいくべき重要なレガシーとして、以下のものを保存することとしました。アーカイブ資料として歴史民俗資料館に保存し、今後の展示やイベントの際に活用します。※詳細は資料編 P. 103 参照

○物品

- ・聖火リレートーチ（オリンピック・パラリンピック）
- ・聖火ランナユニフォーム（オリンピック・パラリンピック）
- ・横断幕（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）
- ・聖火リレーサポーターユニフォーム（オリンピック・パラリンピック）
- ・聖火リレーうちわ（オリンピック・パラリンピック）
- ・東京 2020 エンブレムのぼり旗
- ・東京 2020 エンブレムピンバッジ
- ・ベラルーシ新体操チームサイン
- ・近代五種紹介ポスター
- ・東京 2020 大会を象徴する品（ブーケマスコット、メダルケース、フィールドキャスト用ユニフォーム一式等）ほか

○資料

- ・東京 2020 大会に関連した立川市の取り組みについての記録映像（ダイジェスト映像、テレビ局取材映像）
- ・本報告書

10 人材育成

他に類を見ない規模で開催されるオリンピック・パラリンピックの運営に関わる業務や、多様な関係者との連携・協力を通じ、自治体の枠に捉われない創造性や感覚、調整能力等を習得することを目的に、東京都や組織委員会へ市職員を派遣しました。

○東京都オリンピック・パラリンピック準備局への職員派遣

- ・平成 29 年度～平成 30 年度 1 名

○組織委員会への職員派遣

- ・平成 26 年度～平成 27 年度 1 名
- ・平成 28 年度～平成 29 年度 1 名
- ・平成 30 年度～令和 2 年 9 月 30 日 1 名

11 スポーツ（障害者スポーツ）の推進

東京 2020 大会を契機として、立川市第 2 次スポーツ推進計画の基本理念「市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しむことができるまち立川」の実現に向けて取り組みを展開しました。

スポーツの楽しさや魅力について普及啓発を図るとともに、子どもや高齢者、障害者など、誰もが参加できるスポーツ事業を立川市体育協会等と連携して行い、スポーツを「する」「みる」「ささえる」市民の取り組みにつながりました。

取り組み	詳細
トップアスリートによる競技指導	P. 61
健康づくりの取り組み	P. 63
ニュースポーツの推進	P. 63
プロスポーツチームとの連携	P. 64
障害者スポーツ教室	P. 64
障害者スポーツ体験会	P. 66
障害者スポーツ研修会	P. 66
東京都市町村ボッチャ大会の開催	P. 67
市民ボッチャ大会の開催	P. 68

トップアスリートによる競技指導

地域でスポーツを楽しむ市民に対し、モチベーションや競技力の向上を目指すことを目的として、トップアスリートを指導者に招いたスポーツ教室や講演、泉市民体育館まつりを実施しました。参加者からは、「普段接することができない高い技術を指導していただき、貴重な経験となった」との声が寄せられました。

【主な取り組み】

○泉市民体育館まつりにおけるスポーツ教室

バスケットボールのイベントやフットサル、水泳、ボルダリングなどの教室を開催しました。



フットサル教室



ボルダリング教室

年度	バスケットボール	フットサル	卓球	水泳	(単位：人) ボルダリング
平成28 (2016) 年度	60 (英語でバスケ) 80 (団体試合)	25	41	31 (ワンポイントレッスン) 30 (ライフセービング) 22 (遠泳講習会)	-
平成29 (2017) 年度	-	25	39	65 (ライフセービング) 75 (遠泳講習会)	257
平成30 (2018) 年度	-	64	-	61 (ライフセービング) 28 (遠泳講習会)	551
平成31 (2019) 年度	-	46	-	67 (ライフセービング) 68 (ファミリー遠泳)	220

○アスリートスポーツ教室

指導者にトップアスリートを招き、泉市民体育館の個人開放時間を利用し
て、中級以上の競技経験者を対象とした教室を開催しました。



卓球教室



立川市出身のオリンピアン
中野高氏による水泳教室

年度	バスケットボール	バドミントン	卓球	水泳	(単位：人)
平成29 (2017) 年度	-	35	28	-	
平成30 (2018) 年度	-	45	43	50	
平成31 (2019) 年度	68	41	-	40	
令和2 (2020) 年度	68	38	-	感染症の影響により中止	

○オリンピアンによる講演会、教室の開催

競泳、陸上、シンクロナイズドスイミング(アテネ2004オリンピック当時。
現アーティスティックスイミング)等のオリンピアンを講師に招き、講演会や
教室を開催しました。



オリンピアン新宅雅也氏による
ランニング教室



オリンピアン藤丸真世氏による
シンクロ教室

(単位：人)			
年度	講師	内容	参加者数
平成29 (2017) 年度	柴田隆一氏（北京オリンピック 競泳日本代表（200mバタフライ））	「スポーツ選手の食事のとり方」講演会	32
	新宅雅也氏（モスクワ・ロサンゼルス・ ソウルオリンピック 陸上競技日本代表）	「トップアスリートの経験から」講演会	22
平成30 (2018) 年度	新宅雅也氏（同上）	「立川シティハーフマラソンを目指して 練習しよう！」ランニング教室	22
	藤丸真世氏（アテネオリンピック シンクロナイズドスイミング日本代表 (銀メダリスト)）	「オリンピックのメダリストと一緒に シンクロを練習してみよう！！」 シンクロ教室（リズム水泳）	32
平成31 (2019) 年度	新宅雅也氏（同上）	「立川シティハーフマラソンを目指して 練習しよう！」ランニング教室 (感染症の影響により中止)	-
	藤丸真世氏（同上）	「オリンピックのメダリストと一緒に シンクロを練習してみよう！！」 シンクロ教室（リズム水泳）	32

健康づくりの取り組み

○ラジオ体操・みんなの体操会及び指導者講習会

ラジオ体操の専門家を講師として招き、正しい動きを身に着けることで効果的に、また、継続して実施することで市民の健康づくりにつなげました。さらに、地域での指導につなげるため、スポーツ指導者を対象に、より詳しくラジオ体操の動きを説明した講習会を開催しました。



ラジオ体操会・みんなの体操会

ニュースポーツの推進

○ニュースポーツ体験会の開催

継続してスポーツを行う市民を増やすことを目的に、これまでミニテニスやソフトバレーの普及をそれぞれ 10 年程度の期間をかけて進めてきました。

また、新たな種目のニュースポーツを普及させるため、平成 30 (2018) 年度と平成 31 (2019) 年度の 2 か年にわたり、ゴールドッヂやソフトラクロスの体験会を実施しました。

合わせて、市内 12 地区の体育会に参加を呼びかけ、ルールの説明や練習、試合を行う体験会を実施しました。



ゴールドダッヂ体験会



ソフトラクロス体験会

プロスポーツチームとの連携

○本市をホームタウンとするプロスポーツチームによる競技指導

泉市民体育館D A Y（「泉市民体育館まつり」から名称変更）において、立川ダイスのコーチによるバスケットボールの教室等を開催しました。

- ・令和2（2020）年度 参加者数 548人
(バドミントン、太極拳などの体験教室を含む)



立川ダイスのコーチによる
バスケットボールの指導

障害者スポーツ教室

オリンピック・パラリンピックに向けた気運を醸成するとともに、障害者スポーツを通じて障害のある方への理解を促進し、また、パラリンピックをきっかけとして障害者スポーツの普及・啓発を図りました。

将来にわたり継続的にスポーツを楽しめるよう、泉市民体育館や柴崎市民体育館でバドミントンやヨガ、ダンス、ブラインドサッカー等の教室を開催したほか、障害者施設での訪問教室を実施しました。なかでも泉市民体育館で実施したバドミントンやヨガ教室では、障害のある方もない方も参加して一緒にスポーツを楽しみました。



バドミントン教室



ヨガ教室

泉市民体育館における取り組み

(単位:人)

年度	バドミントン	ポッチャ	ダンス	水泳大会(アクアフェスティバル)	シッティングバレー	ヨガ
平成27 (2015) 年度	23(全3回)	72(全3回)	34(全3回)	42	39	-
平成28 (2016) 年度	190(全9回)	179(全9回)	110(全9回)	71	18	-
平成29 (2017) 年度	195(全9回)	235(全9回)	108(全9回)	52	48	-
平成30 (2018) 年度	215(全9回)	162(全9回)	-	55	6	139(全9回)
平成31 (2019) 年度	122(全5回)	141(全6回)	-	感染症の影響により中止	-	143(全6回)

柴崎市民体育館における取り組み

(単位:人)

年度	サッカー	ブラインドサッカー	サウンドテーブルテニス	ポッチャ	フロアホッケー	シッティングバレー	卓球バレー	ダンス	風船バレー
平成28 (2016) 年度	5	10	16	20	15	19	18	16	-
平成29 (2017) 年度	37 (全2回)	16	-	10	2	6	12	14	-
平成30 (2018) 年度	28 (全2回)	-	-	18	14	-	27	19	31 (全2回)
平成31 (2019) 年度	-	-	-	14	-	-	-	-	-

市内福祉施設を対象とした訪問教室等

年度	会場	種目	参加人数(人)
平成29(2017) 年度	立川福祉作業所	サッカー	30
平成30(2018) 年度	立川福祉作業所	軽体操・ ふれあいサッカー等	20
			40
平成31(2019) 年度	立川福祉作業所	風船を使用した運動	33
		ボールを使用した軽運動	16
	すみれ会	風船を使用した運動	39
		風船バレー	29
	まことクラブ	サッカー	29
令和2(2020) 年度	立川福祉作業所	ダンス・エクササイズ (オンライン)	26(全3回)
		ダンス・サッカー	72(全6回)
		ダンス・キックボウリング	12
		ダンス・キックボッチャ	8

障害者スポーツ体験会

障害者スポーツを通じて障害のある方への理解を促進し、「心のバリアフリー」を醸成するため、市民が多く集まる各種イベントの場を活用した障害者スポーツの体験会を実施しました。

【主な取り組み】

- シッティングバレー日本代表チームによる小中学生対象の体験会
- 東京都主催のパラリンピック競技体験イベント「NO LIMITS CHALLENGE」におけるパラリンピック競技の体験会や展示（※再掲・P.25 参照）
- 緑化まつりにおけるブラインドサッカ一体験会（※再掲・P.30 参照）
- たちかわ楽市におけるブラインドサッカ一体験会（※再掲・P.31 参照）



シッティングバレー体験会



車いすバスケ体験会

障害者スポーツ研修会

市は、スポーツ推進委員と連携し、障害者とともに様々な種目の障害者スポーツ体験会を実施しました。

スポーツをする機会の少ない障害者に様々なスポーツを体験する機会を提供することで、継続してスポーツを楽しむきっかけとともに、スポーツ推進委員が障害者スポーツのイベント運営のノウハウを学び、地域での障害者スポーツの推進につながりました。

○ボッチャ体験会の実施

ボッチャ競技者や審判員の方を講師にお招きし、障害者や福祉施設関係者とともにボッチャの体験会を行いました。スポーツ推進委員にとっても、障害のある方へのサポートや接し方を学ぶよい機会となりました。



競技経験者によるデモンストレーション



ボッチャの試合

参加者	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度
障害者・障害者施設スタッフ等	26	33	29	7	20
立川市スポーツ推進委員	19	21	17	15	17

○「チャレンジスポーツ！たちかわ」の実施

誰にでも親しみやすく、お祭りの縁日のようなゲーム性があり、障害のある人もない人も共に楽しみながらチャレンジできる7種目のスポーツを行いました。

- ・ミニボッチャ（1対1の対戦型ボッチャ）
- ・紙ボッチャ（A3サイズの紙にボッチャの球を乗せる）
- ・窓抜き（ドッヂビーディスクを1m～5mの距離から枠に通す）
- ・バラエティー玉入れ（様々なボールを玉入れの籠やカートに入れる）
- ・輪投げ
- ・風船バレー（数名で輪になり風船をパスする）
- ・カラフル玉入れ（様々な形の籠にラケットでミニテニスボールを入れる）



風船バレー



カラフル玉入れ

東京都市町村ボッチャ大会の開催

障害の有無や年齢、性別などに関わらず、同じルールの下で競技を楽しむことができるボッチャ競技を実践し、東京2020大会に向けた気運の醸成などを目的とし、多摩26市が協力してボッチャ大会を開催しました。

【主な取り組み】

○実行委員会の開催

平成31（2019）年2月に実行委員会を開催し、第1回の東京都市町村ボッチャ大会の開催が決定しました。

○ボッチャサポーター講習会の開催

各市の予選会において運営に携わる人材を対象に、「ボッチャサポーター講習会」を計4回開催し、立川市からはスポーツ推進委員2名が参加しました。

○第1回東京都市町村ボッチャ大会の開催（令和2（2020）年2月16日）

武蔵野総合体育館（武蔵野市）において、第1回東京都市町村ボッチャ大会を開催し、多摩地域26市3町から57チーム236人が参加して熱戦が繰り広げられました。



ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤と青のボールをいかに多く近づけられるかを競います



たくさんの参加者、関係者の方にご参加いただきました

立川市では、立川市体育協会から「立川Breve Crew」と「立川ヴィクトリー」の2チームが参加し、「立川Breve Crew」はベスト8に進出しました。

また、特別ゲストとして広瀬隆喜氏（リオ2016パラリンピック大会銀メダリスト）を招き、広瀬氏には、大会参加者の前でパラリンピアンの技を披露していただきました。



銀メダリストの広瀬隆喜氏

市民ボッチャ大会の開催

障害者スポーツやニュースポーツの振興を図るため、平成29（2017）年度から立川市体育協会主催の市民ボッチャ大会を開催しています。子どもや高齢者、障害者等、市内全域から幅広い参加があり、平成31（2019）年度からは東京都市町村ボッチャ大会の予選会も兼ねて開催されています。



12 スポーツ環境の整備

東京都の「東京 2020 大会の成功に向けた区市町村支援事業」の一つである「スポーツ振興等事業費補助（ハード）」を活用し、必要な備品の設置や、施設の改修などを行うことで、誰もが利用しやすいスポーツ環境の整備を進めました。

○市民体育館におけるスポーツ環境の整備

- ・泉市民体育館に大型気化式涼風機を設置
- ・泉市民体育館に空手マットを整備
- ・泉市民体育館第二体育室に空調設備を設置



空手マットの整備



空調設備の設置

○利用機会の拡大を目的とした屋外スポーツ施設の改修

- ・泉町庭球場のコート改修
- ・砂川中央地区庭球場のコート改修
- ・砂川中央地区ゲートボール場のコート改修



泉町庭球場のコート改修



砂川中央地区ゲートボール場のコート改修

- ・立川公園野球場のトイレ改修
- ・見影橋公園野球場のトイレ改修



見影橋公園野球場のトイレ改修

13 来街者に向けた情報発信力の強化

東京都や立川観光協会、立川市商店街振興組合連合会等と連携し、来街者のニーズにあわせた観光ガイドブックやマップを配布したほか、WEBサイトを活用するなど、立川の魅力や地域資源を様々な機会で発信しました。

【主な取り組み】

○観光案内機能の活用

・立川市観光案内コーナーの活用

窓口サービスセンター内のスペースに設置した立川市観光案内コーナーを活用し、市の観光情報を発信しました。

・東京観光情報センター多摩との連携

東京観光情報センター多摩と連携し、市の観光案内を行いました。

・東京観光案内窓口の推進

民間事業者と連携し、国内外の旅行者に対し、地域の観光情報を提供する「東京観光案内窓口」の設置を推進しました。GREEN SPRINGS インフォメーションと立川高島屋S.C. インフォメーションで開設しました。

○観光ガイドマップ等の活用

- ・各種イベントで観光ガイドブック及びマップ等を配布
- ・「たらった立川」（立川の「輝く個店」を紹介するWEBサイト）の開設
- ・「ファーレ立川アートナビ」（ファーレ立川を紹介するアプリ）の配信
- ・ファーレ立川アートプロモーション動画制作、立川市動画チャンネル公開
- ・「輝く個店」や立川の観光スポットを紹介する公式インスタグラムの開設
- ・インバウンド向け観光PR動画制作。立川市動画チャンネル、「Newt ype」公式Weiboアカウントで配信



観光ガイドブック及びマップ



おすすめスポットの紹介サイト

14 来街者を受け入れる環境の充実

来街者が情報を収集する際の利便性と、まちの回遊性を向上させる取り組みを、市域の関係団体と連携して進めました。

【主な取り組み】

○公衆無線 L A N の整備

立川駅周辺へ Tachikawa City Free Wi-Fi を整備しました。



○立川駅周辺の案内サイン整備

来街者等による駅周辺や観光施設における多言語対応表示・標識等に関するモニタリング調査を行いました。また、立川ターミナル整備計画を策定し、案内サインやエレベーターサインを平成 31（2019）年度は 30 か所、令和 2（2020）年度は 10 か所整備しました。



立川駅北口ペデストリアンデッキに整備した案内サイン



立川駅のコンコースに整備した案内サイン

○立川駅周辺案内マップの作製

立川駅周辺について、デッキ階・地上階昇降口ナンバー・バス乗り場を掲載した案内マップを、平成 31（2019）年度は日本語版・英語版 5,000 部、令和 2（2020）年度は中国語版・韓国語版 3,000 部作製しました。



○環境美化の取り組み

立川駅南口公衆便所を改修しました。

15 「おもてなし力」向上の取り組み

言葉や文化の違いに関わらず、訪れた人を温かく迎えるため、東京都や立川観光協会と連携してボランティア人材の育成を進めたほか、多文化共生意識の浸透や国際理解を促進させ、市域の「おもてなし力」向上を図りました。

【主な取り組み】

○「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座

東京 2020 大会を見据え、外国人観光客等が安心して滞在できる環境を整えるため、平成 27 (2015) 年度から平成 31 (2019) 年度にかけて、「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座を実施しました。

(単位：人)

セットコース (初級編)	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度	合計
回数	6	-	5	5	5	21
受講者数	23	-	36	36	30	125

おもてなし コース (中級編)	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度	合計
回数	-	2	1	1	1	5
受講者数	-	52	60	24	24	160

※主催は東京都。市は会場提供・受付を実施。（平成 27 (2015)、平成 28 (2016) 年度の内、各 1 回は市主催）

○まちの案内人に対する英語による「おもてなし」講習

(平成 28 (2016) 年 3 月 16 日)

外国人観光客を「おもてなし」の心でお迎えするためのノウハウや、実際に必要となる英会話の講習（受講者数：16 名）を実施しました。

○「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座修了者等に向けたおもてなしボランティアフォローアップ研修

外国人観光客を「おもてなし」の心でお迎えするためのノウハウや英会話を学ぶため、平成 28 (2016) 年度から令和 2 (2020) 年度にかけて、通訳案内士による訪日外国人向けの英語ガイドツアーなどを活用した講習会を実施しました。



外国人向けの英語ガイドツアー
を活用した講習会



おもてなし講座

(単位：人)

日程	内容	参加者数
平成28 (2016) 年度	・訪日外国人向けの英語ガイドツアー（東京タワー、皇居、浅草） ・「おもてなし」とそのノウハウについての講座	38
平成29 (2017) 年度	・立川市内を巡る英語ガイドツアー（国営昭和記念公園、古民家園、国立極地研究所） ・「おもてなし」とそのノウハウ、英会話についての講座	43
平成30 (2018) 年度	・立川市内を巡る英語ガイドツアー（国営昭和記念公園、古民家園、国立極地研究所） ・「おもてなし」とそのノウハウ、英会話についての講座	21
平成31 (2019) 年度	・おもてなしの説明やとっさに使える一言フレーズ紹介等についての講習 ・外国人エキストラ（ALT（外国語指導助手））への英語での国営昭和記念公園内案内 ・振り返りセミナー	22
令和2 (2020) 年度	・新型コロナウイルス感染症の影響により実地ロールプレイは中止 ・おもてなしの説明やとっさに使える一言フレーズ紹介等についてのオンライン講習	14

○都市ボランティア（シティキャスト）の推薦

競技会場周辺における案内や主要駅における交通案内などの役割を担い、開催都市・東京の「顔」として、選手をはじめとする大会関係者や国内外からの観光客等を「おもてなしの心」を持ってお迎えする都市ボランティアの募集について、東京都からの依頼に基づき、52人を推薦しました。

また、市は東京都と連携して、都市ボランティア（シティキャスト）がJR立川駅周辺で活動する拠点について調整を進めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりJR立川駅周辺での都市ボランティア（シティキャスト）の活動は中止となりました。

○多文化共生の意識や国際理解の促進

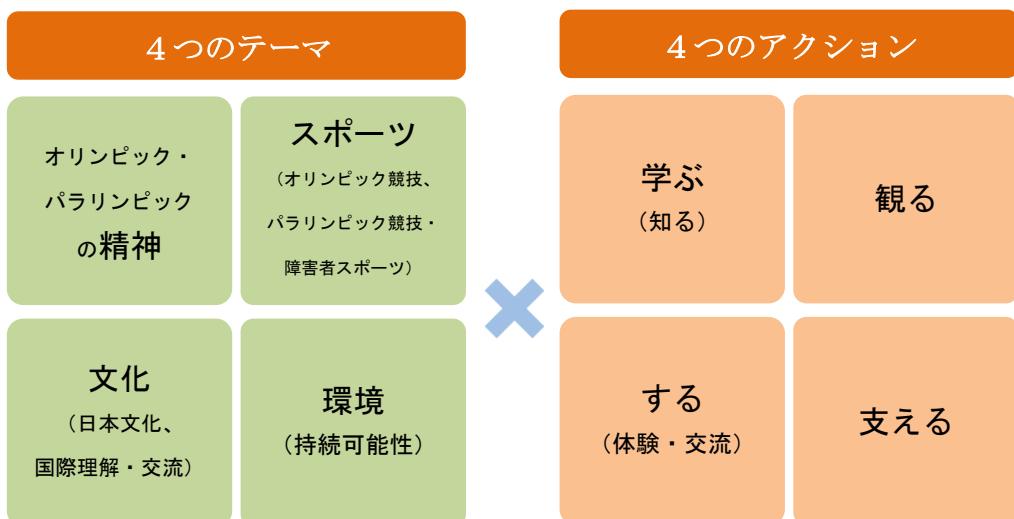
女性総合センターや地域学習館において多文化共生や国際理解に関する講座を開催し、国籍や民族、文化の違いを互いに尊重し、共生する地域社会の実現を目指しました。



多文化共生・国際理解講座

16 オリンピック・パラリンピック教育の推進

東京都オリンピック・パラリンピック教育実施方針に基づいた教育を実施するとともに、4つのテーマと4つのアクションを組み合わせた取り組みを小中学校全校において展開し、ボランティアマインド、障害者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚の5つの資質を重点的に育成しました。



【主な取り組み】

○オリンピック・パラリンピックの精神に関する取り組み

- ・オリンピック・パラリンピック教材を活用した学習
- ・オリンピアンやパラリンピアンを招いた交流や講演会

○スポーツ（オリンピック競技、パラリンピック競技・障害者スポーツ）に関する取り組み

- ・オリンピアンやパラリンピアン、トップアスリートを招いた体験授業



障害者スポーツの体験授業
(ブラインドサッカー)



女子ソフトボールのオリンピアン
佐藤理恵さんを招いた体験授業

- ・スポーツの応援や観戦マナーに関する学習
- ・車いすや車いすスポーツの体験学習
- ・市にゆかりのある選手を応援するとともに、授業、講演会等の中で、選手の貴重な経験を学ぶ取り組み

○文化（日本文化、国際理解・交流）に関する取り組み

- ・落語家等文化人を招いた講演会
- ・留学生等外国人との交流事業
- ・世界各国の歴史や文化等に関する学習
- ・伝承遊び体験

○環境（持続可能性）に関する取り組み

- ・ユニバーサルデザインやバリアフリー等に関する学習
- ・ごみ処理や水に関する学習
- ・地域の美化活動



学校周辺の掃除活動



朝の挨拶運動

17 文化プログラムの推進

文化芸術に身近に触れることのできる機会を提供し、地域の特性に応じた特色ある文化や市民の文化芸術活動を広く発信するとともに、その充実を図りました。なお、実施した事業の多くが Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業として採択されました。

※Tokyo Tokyo FESTIVAL は、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える東京都主催の取り組みです。

【主な取り組み】

○立川シアタープロジェクト

立川市の文化芸術発信拠点である、たましんR I S U R Uホールにおいて実施する演劇を核として、関連する講座やワークショップを開催することで、幅広い世代に向けた文化芸術作品の鑑賞や体験の機会を創出し、次世代の文化の担い手を育成するとともに、市域を超えた文化芸術の振興を図ることに繋がりました。【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：子どもとおとなが一緒に楽しむ舞台 vol. 4 『イーハトーヴ童話集～ケンジのネコとトモダチに～』】

- ・立川市地域文化振興財団、N P O 法人と連携した運営
- ・音楽劇の創作と上演
- ・創作した音楽劇に関連する講座やワークショップ



平成 29 (2017) 年 12 月公演
「西遊記」より

○アール・ブリュットの支援

- ・アール・ブリュット立川展への支援

障害を持つ方々の作品展「アール・ブリュット立川」への支援を行いました。

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成事業：
「アール・ブリュット in 昭和記念公園」
(令和 3 (2021) 年度開催)】



アール・ブリュット in 昭和記念公園

○伝統芸能体験

- ・子どものためのお箏教室の開催

(立川市地域文化振興財団・日本三曲協会・日本芸能実演家団体協議会主催)

平成 29 (2017) 年 1 月から小学 3 年～中学生を対象としたお箏教室を開始し、20 人の児童・生徒が参加し日本の伝統芸能に触れ合いました。

【東京 2020 文化オリンピアード認証事業】

○立川市民文化祭の支援

立川市文化協会が実施する市民文化祭を支援しました。市民文化祭を通じて、市民及び文化団体相互の交流を深めるとともに、市民等に自己表現の機会・場を提供しました。

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：第 62 回市民文化祭】

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成事業：第 62 回市民文化祭（市民文化フェスティバル公演）】

○立川よいと祭り

立川よいと祭りの第 30 回記念（平成 30（2018）年 8 月開催）において、市民団体の東京カペラが「東京五輪音頭-2020」を披露したほか、祭りのハイライトとなる民踊流しでは、歌手が歌う東京五輪音頭に合わせて、400 名を超える参加者が華麗に踊ることでオリンピック・パラリンピックの東京開催の気運を醸成しました。

また、パラリンピックの魅力を体験・体感できる東京都主催のプログラム「NO LIMITS CHALLENGE」も併催し、賑わいを見せました。（※再掲・P.25 参照）

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：第 31 回立川よいと祭り～光と音のシンフォニー～】



○たちかわ楽市

国営昭和記念公園等の地域資源を活用し、にぎわいの中に優しさとふれあいのあるまちづくりの推進を図り、地域間連携の発展に寄与するために開催するたちかわ楽市を支援しました。【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：たちかわ楽市 2019】

○ワークショップ×ワークショップ edu

文化芸術の育つ環境づくりを進めるため、活動の支援を行う立川文化芸術のまちづくり協議会が自主事業として「ワークショップ×ワークショップ edu」を開催、市民が気軽に文化・芸術に触れられる体験の場づくりをするとともに、参加団体による相互交流の場の提供を行いました。

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：ワークショップ×ワークショップ edu2019】

○ファーレ立川アートミュージアム・デー

世界 36 か国 92 人のアーティストによる 109 点のパブリックアートがある立川駅北口「ファーレ立川」を美術館に見立て、回遊展示やアートツアー、アートマーケットなど、様々なプログラムを開催。地域の活性化や魅力づくりに取り組みました。

【Tokyo Tokyo FESTIVAL 連携事業：2019 秋・春、2020 秋】





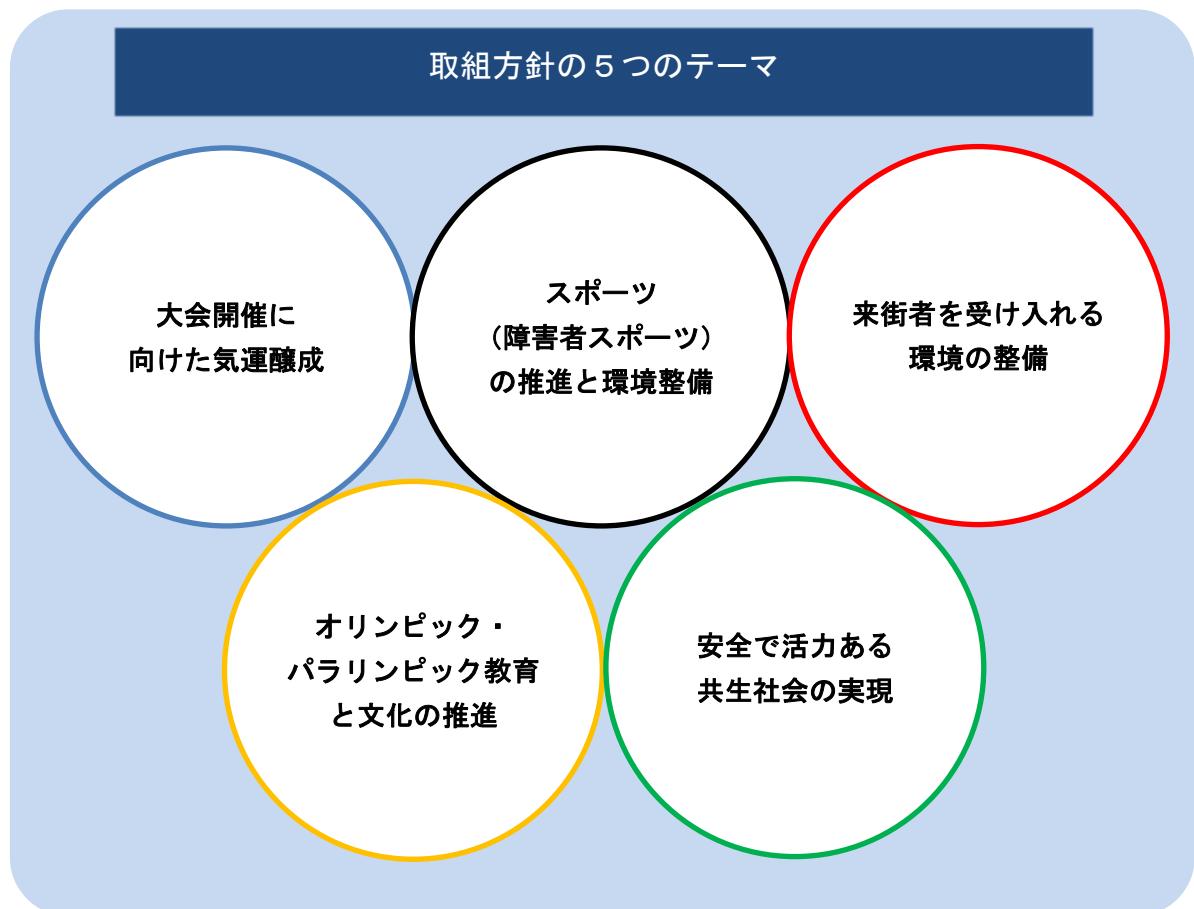
第3章 立川市における 東京2020大会のレガシー

第3章 立川市における東京2020大会のレガシー

1 レガシーの創出に向けて

立川市では、平成29（2017）年12月に「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた立川市の取組方針」（以下「取組方針」という。）を策定し、5つのテーマ「大会開催に向けた気運醸成」、「スポーツ（障害者スポーツ）の推進と環境整備」、「来街者を受け入れる環境の整備」、「オリンピック・パラリンピック教育と文化の推進」、「安全で活力ある共生社会の実現」のもと、それぞれの目指す将来像と取り組みの方向性を明らかにして、市民や市議会、市域の関係団体、行政が緊密に連携協力して取り組みを進めることとしました。

本章では、第2章で報告した様々な取り組みを推進することで得た本市のレガシーを取組方針における5つのテーマに沿ってまとめました。



2 立川市における東京 2020 大会のレガシー

大会開催に向けた気運醸成

取組方針で目指した将来像

- 大会開催に向けた気運醸成の取り組みを通して、市民に夢や希望など心の財産が形成されている。
- 市民との協働や市域の関係団体との連携により、一体感や活力が醸成されている。



立川市における東京 2020 大会のレガシー

- 東京 2020 大会に関連した様々な取り組みにより、市民、特に子どもたちは、大会の記憶や感動とともに、心に残るかけがえのない経験を得ることができました。
- 多岐にわたる関係者の皆様と築いた強固な連携関係は、将来にわたって続く立川市のレガシーとなりました。

【詳細】

東京 2020 大会の記憶や感動が、市民、特に子どもたちにとってかけがえのない心の財産となるように、聖火リレーや、市にゆかりのある選手の応援、事前キャンプなど、市と市民、関係団体の皆様が連携して、心に残る取り組みを展開しました。

オリンピック・パラリンピック聖火リレーは、点火セレモニーに参加された聖火ランナーやサポートランナー、パラリンピックの採火式に参加された市域の関係団体の皆様にとって、心に残るかけがえのない思い出となりました。

また、聖火リレーの数年にわたる準備の段階から多大なるご協力をいただいた大変多くの関係者の皆様と築いてきた強固な連携関係は、将来にわたって続く立川市のレガシーとなりました。

なお、市内の全小中学校を巡るオリンピックとパラリンピックの聖火リレートーチは、子どもたちが間近に見て、触れて、オリンピックとパラリンピックを身近に感じることで心に残る取り組みとなっています。

さらに、近代五種で 2 度のオリンピックに出場された高宮なつ美選手の応援をきっかけに開催が始まった近代 3 種大会では、子どもたちが選手と同じ競技を体験することで競技への理解が深まり、東京 2020 大会における応援にもつながりました。近代 3 種大会は、立川市における東京 2020 大会のレガシーを継承する大会として、今後も、ご協力をいただく立川市体育協会や立川市陸上競技協会、立川市水泳協会の皆様と連携して開催を続けていきます。

そのほか、ホストタウンとしての小中学校における学校給食での取り組みや大使との交流等は、子どもたちの国際理解を深める機会となったほか、大変多くの関係者の皆様と連携して実施したベラルーシ新体操チームの事前キャンプでは、華麗で迫力のある演技を披露した選手と交流した子どもたちにとって、将来にわたり記憶に残る貴重な経験となりました。

スポーツ（障害者スポーツ）の推進と環境整備

取組方針で目指した将来像

- 誰もが利用しやすいスポーツ環境が整備されている。
- 誰もがスポーツに親しみ、健康や体力の保持・増進につながっている。
- 障害者スポーツの普及により障害者に対する理解が進み、心のバリアフリーが醸成されている。



立川市における東京2020大会のレガシー

- 必要な備品の設置や施設の改修など、誰もが利用しやすいスポーツ環境の整備を進めました。
- スポーツの楽しさや魅力を発信するとともに、立川市体育協会と連携して、子どもや高齢者、障害者など、誰もが参加できるスポーツ事業を展開することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」市民の取り組みにつなげました。
- 障害者スポーツの教室や体験会、研修会を開催することで、障害者スポーツの普及とともに、障害のある方への理解の促進に努めました。

【詳細】

誰もが利用しやすいスポーツ環境を整備するとともに、誰もがスポーツに親しむことで、健康や体力を保持・増進することにつなげ、さらに、障害者スポーツの普及を促進することで、障害に対する理解を深めることを目指し、多種多様な取り組みを進めてきました。

障害者スポーツを推進する取り組みでは、市民に身近な市民体育館で、誰でも参加できる障害者スポーツ教室を開催したほか、障害者施設における訪問型のスポーツ教室を実施し、日頃、スポーツに接する機会の少ない障害のある方が、継続してスポーツを楽しむきっかけとしました。

また、たちかわ楽市や緑化まつりなど、市民が多く集まるイベントの場を活用して、車いすバスケやブラインドサッカーなどの障害者スポーツ体験を実施することで、障害者スポーツの普及と障害のある方への理解の促進に努めました。

さらに、立川市スポーツ推進委員協議会と連携して研修会を開催し、スポーツ推進委員が障害者スポーツを運営する際のノウハウを学ぶことで、地域における障害者スポーツの推進につなげました。

なお、多摩 26 市が連携して開催した東京都市町村ボッチャ大会には、多摩地域の 26 市と 3 町から 57 チーム 236 人の参加があり、障害の有無や年齢、性別にかかわらず、白熱した戦いを繰り広げました。本大会は、今後も継続して開催し、多摩地域における東京 2020 大会のレガシーとしていきます。

立川市では、これまで、東京 2020 大会の開催に向けて、「する」「みる」「ささえる」スポーツ（障害者スポーツ）を推進するために、立川市体育協会や様々な関係者と連携して取り組みを進めてきました。今後も、この連携関係をレガシーとして、引き続き、スポーツ実施率（週 1 回以上スポーツを実施する成人の割合）の向上や、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しむことができるまち立川の実現を目指します。

来街者を受け入れる環境の整備

取組方針で目指した将来像

- 立川の魅力が国内外に発信され、外国人を含む多くの来街者が訪れている。
- 市民にボランティアや多文化共生の意識が醸成されている。
- 地域資源の活用により市域の経済が活性化され、まちが活気づいている。
- 人々の交流がより深まり、まちにさらなるにぎわいが創出されている。



立川市における東京 2020 大会のレガシー

- 市域の関係団体と連携して、来街者に向けた情報発信力を強化したほか、立川駅周辺の来街者を受け入れる環境の整備を進めました。
- 多文化共生意識を向上させる講座の開催や、ボランティアマインドを高める研修の実施により、言葉や文化の違いに関わらず、訪れた人を温かく迎えるための意識を醸成しました。

【詳細】

新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人の入国制限措置が講じられ、東京 2020 大会においても、競技会場における無観客措置や、聖火リレーにおける人流抑制措置等の感染防止策により、まちのにぎわい創出が難しい状況となりましたが、こうした状況に至るまでの間には、市域の関係団体と連携して、訪れた人々をおもてなしの心で受け入れるための様々な準備を進めてきました。

立川観光協会と連携した観光ガイドマップの作製や、立川市商店街振興組合連合会と連携したWEBサイト「たらった立川」の開設、ファーレ立川を紹介する「ファーレ立川アートナビ」の配信、ファーレ立川アートプロモーション動画の公開などにより、情報発信力を強化したほか、立川駅周辺の案内サインの整備や案内マップの作製、立川商工会議所と連携した公衆無線LANの整備等に取り組み、立川駅周辺の来街者を受け入れる環境の充実につなげました。

これらの取り組みを通じて築いた受入体制を十分に活用して、今後も来街者のおもてなしにつなげるとともに、国営昭和記念公園をはじめとする観光資源や充実した商業施設等を有効に活用し、地域経済の活性化に向けて取り組みを推進します。

また、言葉や文化の違いに関わらず、訪れた人を温かく迎えることを目的に、多文化共生や国際理解に関する講座を開催し、多文化共生意識の向上を図ったほか、外国人おもてなし語学ボランティアの育成やフォローアップ研修の実施、東京2020大会における都市ボランティア活動、さらに、実際の活動には至りませんでしたが、大変多くの方々から応募をいただいた聖火リレーサポーターなど、それぞれの活動に意欲を持って多くの方々に参加をいただくことでボランティアマインドを高めることにつながりました。これらの経験が、今後、地域におけるボランティア活動の更なる充実につながることを期待しています。

オリンピック・パラリンピック教育と文化の推進

取組方針で目指した将来像

- オリンピック・パラリンピック教育により、児童・生徒にボランティアマインドや障害者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚が育まれている。
- 文化プログラムの推進により、様々な文化芸術が息づき、誰もが文化芸術を楽しんでいる。



立川市における東京2020大会のレガシー

- 小中学校における様々な取り組みを児童・生徒が実際に体験することで、ボランティアマインドや障害者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚が育まれ、生涯にわたるかけがえのない財産となりました。
- 様々な文化の取り組みを展開して文化芸術に身近に触れるこことのできる機会を提供するとともに、地域の特性に応じた特色ある文化や市民の文化芸術活動を広く発信・支援し、文化芸術活動の充実につなげました。

【詳細】

東京2020大会の開催を契機に推進したオリンピック・パラリンピック教育では、市内の各小中学校において、様々な取り組みを展開することで、児童・生徒のボランティアマインドや障害者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚を育むことにつながりました。

オリンピアンやパラリンピアンを招いた講演会や交流、実技体験の実施では、オリンピックやパラリンピックの貴重な体験談や、高い技術を直接見せていただくことで、スポーツに対する関心が高まる機会となりました。

また、様々な障害者スポーツの指導者を招いた障害者スポーツの体験では、実際に障害者スポーツを体験することで、障害者スポーツや障害者への理解を深めることにつながりました。

さらに、琴や三味線、外国の伝統楽器の演奏者などを招いて実際に演奏していただくなど、日本文化の学習や外国の文化に触れることで、日本人としての自覚と誇りを持つとともに、留学生等の外国人を招いた交流を実施し、豊かな国際感覚を身に付けるきっかけとしました。

そのほか、学校周辺の掃除活動や朝の挨拶運動を行うことで、人の役に立つことの喜びを感じ、主体的に自分にできることについて考える意識が高まるとともに、ボランティアマインドの育成につながりました。

東京2020大会の開催は、児童・生徒にとっても貴重な機会となり、その経験は、生涯にわたるかけがえのない財産となりました。これらの経験が、今後、かけがえのない記憶として次世代に継承されていくことを期待しています。

文化プログラムの推進では、立川シアタープロジェクトの開催やファーレ立川アートナビの配信、アールブリュット立川展への支援、子どもたちが参加する伝統芸能体験などの取り組みにより、文化芸術に身近に触れることのできる機会を提供するとともに、地域の特性に応じた特色ある文化や市民の文化芸術活動を広く発信し、文化芸術活動の充実につなげました。

今後も、引き続き、様々な文化芸術が息づき、誰もが文化芸術に触れ、楽しめる機会を提供し、特色ある文化や市民の文化活動を広く発信することにより、文化の香り高いまちを目指していきます。

安全で活力ある共生社会の実現

取組方針で目指した将来像

- 多様性を尊重する意識が育まれ、誰もがいきいきと暮らせる共生社会が実現している。
- 市域の連携が強化され、安全・安心のネットワークが形成されている。



立川市における東京 2020 大会のレガシー

- 多文化共生や国際理解に関する講座を開催したほか、障害者スポーツ教室等の取り組みを推進することで、多様性を尊重する意識を醸成しました。
- 警察や消防等の関係機関に事業実施への協力をいただくことで、連携関係が一層強化され、安全・安心のネットワークが形成されました。

【詳細】

誰もがいきいきと暮らせる共生社会の実現に向けて、多文化共生や国際理解に関する講座を開催したほか、障害者スポーツの教室や体験会、研修会などの取り組みを推進し、多様性を尊重する意識を醸成しました。

また、安全の確保を強化する取り組みでは、聖火リレーやコミュニティライブサイト、事前キャンプ等の実施に向けた準備にあたり、警察や消防等の関係機関にご協力いただくことで、市域の連携関係が一層強化され、安全・安心のネットワークが形成されました。

今後も、引き続き、多様性を尊重する意識が育まれ、誰もがいきいきと暮らせる共生社会を実現するための取り組みを進めるとともに、関係機関との連携を深め、安全・安心なまちづくりにつなげていきます。

編集後記

東京では2度目の開催となったオリンピック・パラリンピック。新型コロナウイルス感染症の影響により1年延期となった大会は、聖火リレーにおける公道走行の中止や、競技会場における無観客開催など、感染拡大防止を目的とした人流抑制措置を講じて開催されました。

東京2020大会は、大変困難な状況の中での開催となりましたが、これまで努力を積み重ねてきたアスリートの皆さん、この難局を乗り越えて光り輝く姿は、私たちに力強く勇気を与えてくれました。そして、競技を観戦し、選手を応援した人々の心には、興奮と感動の記憶が強く刻まれたことと思います。

立川市においても、市民の命と健康を第一に考え、感染症への対策を徹底して講じることで、聖火リレーや事前キャンプ、コミュニティライブサイト等の多くの事業は、変更や中止を余儀なくされましたが、取組方針に基づき、強固な連携関係を構築してきた多岐にわたる関係機関の皆様からのご協力をいただくことで、市民の心に残り未来につながる取り組みを進めることができました。

改めまして、ご協力をいただきました皆様方に感謝を申し上げます。これまで進めてきた取り組みの一つひとつが皆様の心に刻まれ、子どもたちの大きな経験となり、未来につながるレガシーとなることを願うとともに、これまでご協力をいただいた皆様と一丸となって取り組んできた力を継承し、さらなる立川市の発展と賑わいの創出につなげてまいります。

資料編

◆近代3種大会・レーザーラン大会参加人数

○ジャパン近代3種シリーズ2018第7戦立川大会
(平成30(2018)年10月14日)

(単位:人)

		近代2種		近代3種	
		参加者	うち市民枠	参加者	うち市民枠
男子	小学生	17	15	30	14
	中学生	22	22	11	7
	高校生・一般・シニア	3	-	10	-
女子	小学生	13	11	9	6
	中学生	2	2	5	3
	高校生・一般・シニア	-	-	3	-
合計		57	50	68	30

○第6回近代3種日本選手権大会 兼 第13回JOCジュニアオリンピックカップ 兼 ジャパン近代3種シリーズ2018ファイナル大会
(平成30(2018)年11月24日)

(単位:人)

		近代2種		近代3種	
		参加者	うち市民枠	参加者	うち市民枠
男子	小学生	14	4	21	2
	中学生	8	4	10	3
	高校生・一般	3	-	9	-
女子	小学生	10	2	10	1
	中学生	2	0	5	0
	高校生・一般	1	-	7	-
合計		38	10	62	6

○ジャパン近代3種シリーズ2019第3戦立川大会
(令和元(2019)年9月22日)

(単位:人)

		近代2種		近代3種	
		参加者	うち市民枠	参加者	うち市民枠
男子	小学生	23	18	31	19
	中学生	13	12	11	7
	高校生・一般・シニア	5	-	17	-
女子	小学生	14	11	17	6
	中学生	3	2	7	2
	高校生・一般・シニア	2	-	3	-
合計		60	43	86	34

○第8回近代3種日本選手権大会 兼 第15回JOCジュニアオリンピックカップ 兼 ジャパン近代3種シリーズ2020ファイナル立川大会
(令和2 (2020) 年11月14日、15日)

(単位:人)

		近代2種		近代3種	
		参加者	うち市民枠	参加者	うち市民枠
男子	小学生	20	13	13	1
	中学生	10	5	12	1
	高校生・一般	27	-	9	-
女子	小学生	9	5	9	3
	中学生	3	2	9	1
	高校生・一般	18	-	4	-
合計		87	25	56	6

○ジャパンレーザーランシリーズ2021ファイナル立川大会
(令和3 (2021) 年10月10日)

(単位:人)

		近代2種	
		参加者	うち市民枠
男子	小学生	42	24
	中学生	9	6
	高校生・一般・シニア	18	-
女子	小学生	23	10
	中学生	12	4
	高校生・一般・シニア	8	-
合計		112	44

○第9回近代3種日本選手権大会 兼 第16回JOCジュニアオリンピックカップ (令和3 (2021) 年11月6日、7日)

(単位:人)

		近代3種	
		参加者	うち市民枠
男子	小学生	13	0
	中学生	11	2
	高校生・一般	7	-
女子	小学生	18	2
	中学生	9	0
	高校生・一般	2	-
合計		60	4

◆展示

展示名	開催日	場 所	内 容
平成27（2015）年度			
たちかわ楽市2015	平成27（2015）年 11月7日～8日	国営昭和記念公園 (みどりの文化ゾーン)	・高宮なつ美選手及び近代五種紹介パネル
平成28（2016）年度			
緑化まつり2016	平成28（2016）年4月24日	ファーマーズセンター みのーれ立川 (北側広場)	・障害者スポーツ普及啓発ポスター ・高宮なつ美選手応援ポスター
オリンピック・パラリンピック 気運醸成展示	平成28（2016）年 4月25日～5月13日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・東京2020大会関連パネル等
1964年を振り返る～立川と東京 オリンピック・パラリンピック	平成28（2016）年 7月26日～8月21日	中央図書館	・東京1964大会に関する資料 ・オリンピック・パラリンピック関連資料
市にゆかりのある選手関連展示	平成28（2016）年 8月1日～22日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・高宮なつ美選手応援パネル
東京2020へキックオフ、 障害者スポーツ関連展示	平成28（2016）年 9月8日～20日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・障害者スポーツ関連パネル
オリンピック・パラリンピックと 立川～東京1964から東京2020 に向けて～	平成28（2016）年 10月11日～31日	窓口サービスセンター (多目的スペース)	・オリンピック・パラリンピック関連資料 ・東京1964大会当時の物品 ・高宮なつ美選手、関根花観選手紹介
オリンピック・パラリンピック 関連展示	平成28（2016）年12月7日 ～令和3（2021）年9月6日	立川競輪場 (特別観覧席入口)	・東京1964大会関連 ・オリンピック・パラリンピックはっぴ ・東京2020マスコット
第15回くらしふesta立川	平成29（2017）年 2月18日～19日	女性総合センター (1階ギャラリー)	・東京2020大会紹介 ・市にゆかりのある選手の紹介
オリンピック・パラリンピック 気運醸成展示	平成29（2017）年 2月20日～3月1日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・大会関連パネル等
東京2020オリンピック・ パラリンピックフラッグ展示	平成29（2017）年 3月12日～17日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・東京2020オリンピック・パラリンピックフラッ グ
平成29（2017）年度			
障害者スポーツを知ろう！ 障害者スポーツ普及啓発展示	平成29（2017）年 5月22日～6月11日	泉市民体育館	・障害者スポーツ紹介パネル ・チャレンジスポーツ教室紹介パネル
立川市・東京女子体育大学に ゆかりのあるアスリート展示	平成29（2017）年 7月11日～30日	中央図書館	・立川市・東京女子体育大学にゆかりのあるオリ ンピアンのグッズ・紹介パネル
障害者スポーツを知ろう！ 障害者スポーツ普及啓発展示	平成29（2017）年 8月18日～9月1日	柴崎市民体育館	・障害者スポーツ紹介パネル ・チャレンジスポーツ教室紹介パネル
オリンピック・パラリンピック 気運醸成展示 ～東京2020オリンピック・ パラリンピックを知ろう～	平成29（2017）年 9月19日～29日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・東京2020大会紹介パネル ・墨絵による競技紹介パネル ・市にゆかりのあるアスリートの紹介
オリンピック・パラリンピック 1000日前に向けた展示 『スポーツ×墨絵』 ～スポーツと芸術の出会い～	平成29（2017）年 10月23日～11月10日	窓口サービスセンター (多目的スペース)	・墨絵による競技紹介パネル ・市にゆかりのある選手の紹介パネル
障害者スポーツ普及啓発展示	平成29（2017）年 12月4日～8日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・障害者スポーツ紹介パネル
立川市・東京女子体育大学に ゆかりのあるアスリート展示	平成29（2017）年12月22日 ～平成30（2018）年1月10日	立川市役所 (1階 多目的プラザ)	・立川市・東京女子体育大学にゆかりのあるオリ ンピアンのグッズ・紹介パネル
オリンピック・パラリンピックを 楽しもう～立川市特別展示～	平成30（2018）年 2月9日～23日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・東京1964大会の資料 ・市にゆかりのある選手グッズ・紹介
第16回くらしふesta立川	平成30（2018）年 2月17日～18日	女性総合センター (1階ギャラリー)	・「2020年の立川」パネル ・東京1964大会関連グッズ
オリンピック・パラリンピックを 楽しもう～立川市特別展示～	平成30（2018）年 3月9日～19日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・パラリンピックスポーツ競技オブジェ ・障害者スポーツ紹介パネル・映像
平成30（2018）年度			
オリンピック・パラリンピック 気運醸成展示	平成30（2018）年 5月14日～27日	泉市民体育館	・ボランティアに関するパネル
長野オリンピックの感動をつなぐ 2020年に向けた気運醸成展示	平成30（2018）年 7月20日～8月5日	中央図書館	・長野オリンピック聖火リレートーチのレプリ カ、ポスター（姉妹都市である長野県大町市と連 携）
2020年に向けた企画展示「アス リートたちの熱戦を振り返る」	平成30（2018）年 9月18日～28日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・パラリンピック競技の紹介パネル、包括連携協 定企業所属アスリートの資料

展示名	開催日	場 所	内 容
平成30（2018）年度			
オリンピック・パラリンピックに 係る行政関連図書類	平成30（2018）年 9月18日～10月30日	立川市役所 (3階市政情報コーナー)	・オリンピック・パラリンピックに関連する行政 資料
障害者スポーツ関連展示	平成30（2018）年 12月3日～8日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・車いすバスケ等、障害者スポーツパネル
第17回くらしフェスタ立川	平成31（2019）年 2月16日～17日	女性総合センター (1階ギャラリー)	・東京2020オリンピック・パラリンピックフラッ グ
～東京2020開催まであと500日！～ 事前キャンプ応援企画・ ベラルーシ展	平成31（2019）年 3月11日～22日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・ベラルーシ紹介パネル ・ベラルーシ新体操チームパネル
平成31（2019）年度			
知ってる？ベラルーシ	令和元（2019）年 6月18日～30日	中央図書館	・ベラルーシ紹介
聖火リレー等展示	令和元（2019）年 7月22日～8月5日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・聖火リレー関連 ・クライミングパネル
ベラルーシ新体操チーム 応援展示	令和元（2019）年 7月25日～8月9日	ららぽーと立川立飛	・ベラルーシ新体操チーム紹介・応援展示
東京1964オリンピックと その頃の立川の風景	令和元（2019）年 8月29日～10月2日	柴崎学習館	・東京1964オリンピックと当時の立川
たちかわ南フェスタ	令和元（2019）年9月23日	立川駅南口10商店街	・展示協力
ウェスタンドリバー ・アートフェス	令和元（2019）年 10月26日～27日	西立商店街	・展示協力
たちかわ楽市2019	令和元（2019）年 11月3日～4日	国営昭和記念公園 (みどりの文化ゾーン)	「世界ふれあい祭」ベラルーシ大使館出展 ・ベラルーシ・ベラルーシ新体操チーム紹介
パラリンピック気運醸成展示	令和2（2020）年 3月9日～13日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・パラリンピック競技スター
令和2（2020）年度			
東京2020オリンピック競技大会 ホストタウン交流事業～ ベラルーシ展	令和2（2020）年 7月20日～9月7日	窓口サービスセンター (多目的スペース)	・ベラルーシ、オリンピアン紹介 ・市とベラルーシ新体操チームとの交流事業紹介 パネル
東京1964オリンピック -立川の記憶-	令和2（2020）年 10月27日～12月13日	歴史民俗資料館	・東京1964オリンピックと当時の立川
令和3（2021）年度			
東京2020公式アートポスター 展示	令和3（2021）年 4月7日～14日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・東京2020公式アートポスター
高宮なつ美選手応援展示・ジャバ ン近代3種立川大会2020写真展示	令和3（2021）年 4月7日～16日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・高宮なつ美選手応援ブース、近代3種大会紹介
東京2020オリンピック・パラリン ピック聖火リレートーチ巡回展示	令和3（2021）年 4月15日～16日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リ レートーチ
東京でおもてなし ～57年ぶりの夢～	令和3（2021）年 7月17日～8月8日	中央図書館	・オリンピックに関する図書館資料
令和3年度ベラルーシ展	令和3（2021）年 7月19日～8月23日	窓口サービスセンター (多目的スペース)	・ベラルーシ紹介、事前キャンプでの歓迎セレモ ニー、新体操交流会写真
がんばれ！オリンピック・ パラリンピック	令和3（2021）年 7月23日～9月5日	中央図書館	・オリンピック・パラリンピックに関する図書館 資料
がんばれニッポン！～市にゆかり のある選手を応援しよう～	令和3（2021）年 7月27日～8月9日	中央図書館	・オリンピックに関する図書館資料 ・市にゆかりのある出場選手紹介
東京2020パラリンピック 気運醸成展示、聖火ビジット	令和3（2021）年 8月13日～20日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・パラリンピック競技紹介 ・採火式で使用する短冊募集のブース
東京でおもてなし～57年ぶりの夢 ～続け！パラリンピック	令和3（2021）年 8月17日～9月5日	中央図書館	・パラリンピックに関する図書館資料
展示 ～東京2020大会を振り返る～	令和3（2021）年 10月28日～11月4日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・東京2020大会における市の取り組み紹介 ・市にゆかりのある選手が大会で実際に使用した ユニフォームや競技用具等

◆東京2020参画プログラム【公認プログラム】

事業名	日 時	場 所	内 容
障害者チャレンジスポーツ教室	平成28（2016）年6月14日～平成29（2017）年3月25日	泉市民体育館	・障害のある人も参加できる教室、大会の実施
オリンピック・パラリンピックと立川～東京1964から東京2020に向けて～	平成28（2016）年10月11日～31日	窓口サービスセンター（多目的スペース）	・東京2020大会関連のパネル展示 ・高宮なつ美選手のポスター展示 ・東京1964大会当時の物品展示
障害者スポーツ研修会・ポッチャ体験教室	平成28（2016）年11月27日	泉市民体育館	・ポッチャ競技を通した障害者スポーツの体験 ・障害者のスポーツ参加に対するスポーツ推進委員の研修
おもてなしボランティア フォローアップ研修	平成29（2017）年2月8日	都内各所	・訪日外国人向け英語ガイドツアーの体験、「おもてなし」とそのノウハウについての講座
オリンピック・パラリンピックに 関連する多文化共生・国際理解講座	平成29（2017）年4月15日～平成30（2018）年1月31日	地域学習館、女性総合センター等	・外国人や留学生との交流事業、異文化に関する講座等
障害者チャレンジスポーツ教室	平成29（2017）年5月9日～平成30（2018）年3月31日	泉市民体育館	・障害のある人も参加できる教室、大会の実施
立川市・東京女子体育大学に ゆかりのあるアスリート展示	平成29（2017）年7月11日～30日	中央図書館	・立川市と東京女子体育大学にゆかりのあるオリンピアンのグッズ・パネルの展示
オリンピック・パラリンピック 気運醸成展示～東京2020オリンピック・パラリンピックを知ろう～	平成29（2017）年9月19日～29日	立川市役所（1階多目的プラザ）	・東京2020大会紹介パネルの展示 ・墨絵による競技紹介パネルの展示 ・市にゆかりのある選手紹介の展示
アスリートスポーツ教室	平成29（2017）年10月7日～平成30（2018）年1月20日	泉市民体育館	・競技経験者を対象にした、トップアスリートによる競技指導
泉市民体育館まつりにおける スポーツ普及啓発事業	平成29（2017）年10月9日	泉市民体育館	・ボルダリング、フットサル、卓球、水泳などの教室、講演会の実施
オリンピック・パラリンピック 1000日前に向けた展示『スポーツ×墨絵』～スポーツと芸術の出会い	平成29（2017）年10月23日～11月10日	窓口サービスセンター（多目的スペース）	・墨絵による競技紹介パネルの展示 ・市にゆかりのある選手紹介の展示
立川市は、投票に参加します	平成29（2017）年11月20日～平成30（2018）年2月22日	市内全小学校	・オリンピック・パラリンピックのマスコットを決める小学生投票に参加する投票宣言
障害者スポーツ研修会・ポッチャ体験会	平成29（2017）年11月26日	泉市民体育館	・ポッチャ競技を通した障害者スポーツの体験 ・障害者のスポーツ参加に対するスポーツ推進委員の研修
立川市・自治大学校 市民公開講座	平成30（2018）年1月28日	総務省自治大学校	・パラリンピアンの成田真由美氏による講座「東京2020オリンピック・パラリンピックに私たちは何ができるか」
障害者チャレンジスポーツ教室	平成30（2018）年2月10日、3月31日	泉市民体育館	・障害のある人も参加できる教室、大会の実施
おもてなしボランティア フォローアップ研修	平成30（2018）年3月17日	市内観光施設等	・訪日外国人向け英語ガイドツアーの体験、「おもてなし」とそのノウハウについての講座
マラソンセミナー	平成30（2018）年3月31日	泉市民体育館	・オリンピアンの新宅雅也氏を講師に招いた、マラソン競技に関する講演
チャレンジスポーツ教室	平成30（2018）年5月17日～平成31（2019）年3月31日	泉市民体育館	・障害のある人も参加できるスポーツ教室や大会、オリンピアン・パラリンピアンによる教室の開催
多文化共生・国際理解及び 障害者理解講座	平成30（2018）年7月5日～平成31（2019）年1月26日	地域学習館ほか	・オリンピック・パラリンピックに関連する多文化共生・国際理解及び障害者理解の講座
長野オリンピックの感動をつなぐ 2020年に向けた気運醸成展示	平成30（2018）年7月20日～8月5日	中央図書館	・姉妹都市の長野県大町市と連携し、長野オリンピック聖火リレートーチのレプリカやポスターなどを展示
アスリートスポーツ教室	平成30（2018）年9月26日～平成31（2019）年3月2日	泉市民体育館	・競技経験者を対象にした、トップアスリートによる競技指導
泉市民体育館まつりにおける スポーツ普及啓発事業	平成30（2018）年10月8日	泉市民体育館	・子どもたちを対象とした、ボルダリング・水泳・フットサルなどの競技についての教室や講師によるデモンストレーション
第17回くらしフェスタ立川	平成31（2019）年2月16日～17日	女性総合センター（1階ギャラリー）	・「食」「環境」「健康」など暮らしに関わる情報満載のイベントで、展示、講演、コンサート、体験会等を実施

事業名	日 時	場 所	内 容
～東京2020開催まであと500日！～ 事前キャンプ応援企画・ ペラルーシ展	平成31（2019）年 3月11日～22日	立川市役所 (1階多目的プラザ)	・東京2020オリンピック開催500日前を記念し、事前キャンプ受け入れが決定したペラルーシと新体操チームを紹介する展示を実施
学校給食における ペラルーシ料理の提供	令和元（2019）年 6月5日～7月19日	市内全小中学校	・市内全小中学校の学校給食で、ホストタウン相手国であるペラルーシの郷土料理を提供
チャレンジスポーツ教室	令和元（2019）年6月6日 ～令和2（2020）年2月20日	泉市民体育館	・障害のある人も参加できる教室、大会の実施
ペラルーシ新体操チーム 事前キャンプ	令和元（2019）年 7月31日～8月1日	アリーナ立川立飛	・ペラルーシ新体操チームの事前キャンプにおいて、歓迎セレモニーや交流会の実施
展示「東京1964オリンピックと その頃の立川の風景」	令和元（2019）年 8月29日～10月2日	柴崎学習館	・東京1964オリンピックで使用された物品や、当時の立川を写した写真の展示

◆広報たちかわ掲載

発行号	内 容
平成27（2015）年度	
8月10日号	いざ、リオへ～近代五種日本代表（朝長なつ美選手）
平成28（2016）年度	
5月10日号	東京女子体育大学 2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト～スポーツを深く知ろう！（プロから学ぼう！リオオリンピック観戦術2.柔道編）
6月10日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（プロから学ぼう！リオオリンピック観戦術3. 新体操競技編）
6月25日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（プロから学ぼう！リオオリンピック観戦術4. 競泳編） 岡田海緒選手が第3回世界ろう者陸上競技選手権大会に出場します
7月10日号	近代五種日本代表 朝長なつ美選手を応援しよう！ 1964年を振り返る～立川と東京オリンピック・パラリンピック
7月25日号	大画面で！リオオリンピック・パラリンピックを観戦しよう！ (東京2020ライブサイトin2016-リオから東京へ-)
8月10日号	リオオリンピック近代五種競技出場 朝長なつ美さん壮行会が開催されました
9月10日号	朝長なつ美さん リオオリンピック 日本人過去最高順位
9月25日号	朝長なつ美選手が表敬訪問！リオオリンピックを終えて 東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（リオオリンピックの映像を見ながら、新体操の演技の解説を聞きます）
10月10日号	リオオリンピック 陸上競技出場 関根花観選手が表敬訪問 オリンピック・パラリンピックと立川～東京1964から東京2020に向けて
10月25日号	東京オリンピックで使用したジャケットなどを展示
11月10日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（リオパラリンピック（水泳）に出場した成田真由美さんからお話を聞きます）
12月10日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（北京オリンピックの映像を見ながらソフトボールの解説を聞きます）
1月10日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（リオオリンピックの映像を見ながらバスケットボールの解説を聞きます）
1月25日号	オリンピアン 朝長なつ美さんが九中を訪問
2月10日号	東京女子体育大学 スポーツを深く知ろう！～2020東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト（オリンピックとマーケティングについて話を聞きます）
2月25日号	東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー
3月25日号	東京2020大会へ～カウントダウンを開始（カウントダウンボード設置）

発行号	内 容
平成29（2017）年度	
4月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（リオパラリンピック トライアスロン出場（ガイド）の西山優さんからお話を聞きます）
4月25日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（オリンピアンの秋山エリカさんから新体操競技の説明を聞き、実際に体験します）
5月25日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！野球編）
7月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！ボッチャ編） デフリンピック日本代表 岡田海緒さん、藤川彩夏さんを応援しよう！ 東京2020オリンピックまであと3年！ 立川市・東京女子体育大学にゆかりのあるアスリート展示
10月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！バスケットボール（3×3）編）
10月25日号	立川市オリンピック・パラリンピック1000日前に向けた展示 『スポーツ×墨絵』
11月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！バスケットボール編）
12月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！ソフトボール編）
1月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！柔道編）
1月25日号	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた立川市の取組方針を策定
2月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちょっとやってみる！テコンドー編） 平昌オリンピック・パラリンピック開催日程 オリンピック・パラリンピックを楽しもう～立川市特別展示～
2月25日号	東京2020オリンピック・パラリンピックコラム デフリンピック出場の岡田海緒さんが新生小学校で講演
平成30（2018）年度	
4月25日号	【開催予告】ジャパン近代3種シリーズ2018
5月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちゃんとやってみる！3人制バスケットボール（3×3）編）
5月25日号	東京2020オリンピック・パラリンピック特集 パラリンピック競技「ボッチャ」の魅力に迫る
6月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちゃんとやってみる！空手編）
7月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト（ちゃんとやってみる！ゴールボール編） 東京2020オリンピック・パラリンピック特集 「ハッピー＆ピース」東京五輪音頭をみんなで踊ろう！
7月25日号	NO LIMITS CHALLENGE（立川よいと祭り会場でのパラリンピック競技写真パネルの展示、パワーリフティング等体験会） 長野オリンピックの感動をつなぐ 2020年に向けた気運醸成展示
8月10日号	世界ともだちプロジェクト 2020年に向けたポスター・作文コンクール ジャパン近代3種シリーズ2018第7戦立川大会に参加しよう！ ガンバレ！近代五種 朝長なつ美選手

発行号	内 容
平成30（2018）年度	
9月10日号	ジャパン近代3種シリーズ2018立川大会前日イベント
9月25日号	2020年に向けた企画展示「アスリートたちの熱戦を振り返る」
10月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (ちゃんとやってみる！車椅子バスケットボール編) 東京2020大会ボランティア（募集開始）
11月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (ちゃんとやってみる！シッティングバレー編)
11月25日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (ちゃんとやってみる！ボッチャ編) 東京2020オリンピック・パラリンピック特集 ジャパン近代3種シリーズ2018第7戦立川大会が開催されました ベラルーシ新体操チームの事前キャンプが決定 世界ともだちプロジェクト応援事業 2020年に向けたポスター・作文コンクール優秀作品決定！
12月10日号	東京2020大会都市ボランティア（立川市推薦）
1月10日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (ちゃんとやってみる！柔道編)
1月25日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (ちゃんとやってみる！スポーツクライミング編) 駐日ベラルーシ共和国特命全権大使が表敬訪問 オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが立川市にやってくる
3月10日号	東京2020オリンピック開催まであと500日！ ①事前キャンプ応援企画・ベラルーシ展 ②2020年に向けたポスター・作文コンクール 受賞作品展示
平成31（2019）年度	
4月25日号	東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (東京2020オリンピック・パラリンピックに参加する！新体操競技)
6月10日号	聖火リレーの日程が決定 東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (東京2020オリンピック・パラリンピックに参加する！ソフトボール)
6月25日号	朝長なつ美選手を応援しよう！近代五種ワールドカップファイナル東京大会が開催
7月10日号	ベラルーシ新体操チームの事前キャンプが行われます 東京2020オリンピック聖火リレー 東京都による聖火ランナーの募集が始まりました 東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト (東京2020オリンピック・パラリンピックに参加する！柔道)
7月25日号	東京2020オリンピック開催まであと1年！立川にオリンピック選手がやってくる！ ベラルーシ新体操チーム事前キャンプが始まります
8月10日号	ジャパン近代3種シリーズ2019第3戦立川大会に参加しよう！ 応援しよう！近代五種 朝長なつ美選手
8月25日号	ベラルーシ新体操チーム「新体操交流会in立川市」が開催されました！
9月10日号	マラソングランドチャンピオンシップに関根花観選手が登場！ ジャパン近代3種シリーズ第3戦立川大会
10月10日号	東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト オリンピアンによるトークショーが開催されます！（新体操元ベラルーシ代表）

発行号	内 容
平成31 (2019) 年度	
1月10日号	聖火をつなぐ絆をつなぐ 東京2020オリンピック聖火リレー市内走行ルートが決定
	パラリンピック聖火リレー 8月23日（日）立川市内で実施
	パラリンピック聖火ランナーを募集
	東京1964大会を振り返る
2月25日号	オリンピック・パラリンピック特集 ・オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが立川市にやってくる ・ペラルーシ少年少女ダンス劇団「ロヴェスニク」公演会
3月10日号	東京2020オリンピック聖火リレー ボランティアを募集
	東京2020大会期間中の交通混雑緩和にご協力をお願いします
令和2 (2020) 年度	
7月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 東京1964大会を振り返る
8月10日号	ペラルーシパネル展
8月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 東京2020パラリンピックまであと1年 パラリンピック競技紹介～ボッチャ
9月25日号	ジャパン近代3種シリーズ2020ファイナル立川大会に参加しよう！
	オリンピック・パラリンピックコラム デフリンピックを知ろう 立川市ゆかりのアスリート 岡田海緒選手
10月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム アスリートのパワーの源～選手村の食事
11月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 食べて学ぶペラルーシ！家庭料理を作ってみよう
12月25日号	立川に聖火リレートーチがやってくる
	頑張ろう！！たちかわ モザイクアートプロジェクト
1月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 日本の粋な美～大会エンブレム
2月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 歴代オリンピックマスコットクイズ
令和3 (2021) 年度	
4月10日号	聖火リレートーチ、ついに立川市へ（聖火リレートーチ展示、東京2020大会気運醸成展示）
	モザイクアートが完成しました！！
	オリンピック・パラリンピックコラム 聖火リレー豆知識
4月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム フェアプレーの精神
	東京2020大会出場権獲得 江村美咲選手が表敬訪問！
5月10日号	東京2020大会期間中の交通対策・混雑緩和にご協力を
5月25日号	市にゆかりのある競技や選手を応援しよう！東京2020大会の観戦チケットを抽選販売
	オリンピック・パラリンピックコラム オリパラクロスワードパズル
6月10日号	東京2020オリンピック聖火リレー（走行ルート、交通規制情報）
6月25日号	オリンピック・パラリンピックコラム 東京2020オリンピック聖火リレーまであと少し！
7月10日号	東京2020オリンピック聖火リレー 公道での走行は中止になりました
7月25日号	東京2020オリンピック開幕！市にゆかりのある選手を応援しよう
	オリンピック聖火リレー 点火セレモニー 15人のランナーによってつながれた「希望の火」
	ジャパンレーザーランシリーズ2021ファイナル立川大会に参加しよう！
	モザイクアートの横断幕を展示しています
8月10日号	開催まであと少し！パラリンピック関連展示、聖火ビジット
8月25日号	東京2020オリンピック 市にゆかりのある選手の試合結果
9月10日号	東京2020パラリンピック聖火リレー 点火セレモニーが開催されました
	東京2020パラリンピック 市にゆかりのある選手の試合結果とコメント
10月25日号	展示～東京2020大会を振り返る
12月25日号	東京2020パラリンピック競技大会 車いすラグビー銅メダル 長谷川勇基選手が市長を表敬訪問

◆ツイッター発信

発信日	内 容
平成27（2015）年度	
7月14日	近代五種 朝長なつ美選手 表敬訪問
7月22日	近代五種 朝長なつ美選手 表敬訪問 立川市動画チャンネルへ掲載
平成28（2016）年度	
7月14日	市役所に朝長なつ美選手の懸垂幕を掲出
7月19日	朝長なつ美選手の壮行会を行います 朝長なつ美選手出場競技 近代五種を知ろう
7月21日	朝長なつ美選手壮行会 始まります 朝長なつ美選手壮行会 始まりました 朝長なつ美選手壮行会 朝長選手がんばってください！ 朝長なつ美選手壮行会 開催しました
7月27日	朝長なつ美選手壮行会 立川市動画チャンネルへ掲載
8月1日	展示「東京1964大会を振り返る」開催中
8月2日	陸上競技10000m 関根花観選手を応援しよう！ リオ2016オリンピックに出場します
8月3日	東京2020ライブサイトin2016を開催します 多摩・島しょサマーフェスティバル～リオ大会をみんなで盛り上げよう ブース出展
8月5日	東京2020ライブサイトin2016 立川駅東口改札の床に案内広告
8月6日	東京2020ライブサイトin2016 開会式の様子、日本選手の登場を大きな画面で放送中 多摩・島しょサマーフェスティバル～リオ大会をみんなで盛り上げよう ブース案内
8月9日	東京2020ライブサイトin2016紹介
9月8日	東京2020ライブサイトin2016 リオ2016パラリンピックの生中継を行います
9月12日	近代五種の朝長なつ美選手がリオ2016大会の報告に来てくれました（日本人過去最高順位）
9月13日	東京2020ライブサイトin2016 リオ2016パラリンピックの生中継を行います
10月12日	リオ2016オリンピック陸上10000m 関根花観選手 表敬訪問 立川市動画チャンネルへ掲載
10月14日	展示「オリンピック・パラリンピックと立川」開催中
10月31日	オリンピアン（新体操）のワンポイントアドバイス 秋山エリカさん
11月1日	オリンピアン秋山エリカさんが第四小学校で授業 立川市動画チャンネルへ掲載
1月25日	近代五種 朝長なつ美選手講演会 立川市動画チャンネルへ掲載
2月24日	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー フラッグ歓迎セレモニーを行います
3月3日	朝長なつ美選手 近代五種ワールドカップ第1戦アメリカ大会 日本選手史上最高4位
3月8日	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー フラッグ歓迎セレモニーを行います
3月13日	泉市民体育館に東京2020オリンピック・パラリンピックの懸垂幕を掲出しています
3月14日	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー フラッグ展示 泉市民体育館で東京2020公式オリジナル商品の販売開始
3月23日	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグ歓迎セレモニー 立川市動画チャンネルへ掲載
平成29（2017）年度	
4月19日	東京女子体育大学特別講座 「リオパラリンピックで感じたこと～2020東京へ向けて・トライアスロン編」
5月2日	東京女子体育大学特別講座「ちょっとやってみる！新体操競技編」
5月25日	「障害者スポーツを知ろう！」障害者スポーツ紹介パネル・映像展示開催中
6月6日	東京女子体育大学特別講座「ちょっとやってみる！野球編」
7月3日	第23回夏季デフリンピック日本代表 岡田海緒選手 表敬訪問
7月12日	東京2020オリンピックまであと3年「立川市・東京女子体育大学にゆかりのあるアスリート展示」
7月13日	第23回夏季デフリンピック日本代表 岡田海緒選手 表敬訪問 立川市動画チャンネルへ掲載
7月14日	東京女子体育大学特別講座「ちょっとやってみる！ボッチャ編」

発信日	内 容
平成29（2017）年度	
7月24日	東京2020オリンピックまであと3年 「立川市・東京女子体育大学にゆかりのあるアスリート展示」開催中
8月25日	東京2020パラリンピックまであと3年 「障害者スポーツ紹介パネル展示」開催中
9月20日	「オリンピック・パラリンピック気運醸成展示～東京2020オリンピック・パラリンピックを知ろう～展示」開催中
10月24日	「立川市オリンピック・パラリンピック1000日前に向けた展示『スポーツ×墨絵』～スポーツと芸術の出会い～」開催中
12月27日	自治大学校・立川市共催 市民公開講座（成田真由美さん講演）開催のお知らせ
1月24日	自治大学校・立川市共催 市民公開講座（成田真由美さん講演）追加募集
平成30（2018）年度	
5月18日	ジャパン近代3種シリーズ2018開催決定
7月24日	東京2020オリンピック開催まであと2年！ 姉妹都市の長野県大町市と協力して長野大会関連、ゆかりのある選手等の展示を開催中 東京2020マスコットがデビュー
8月28日	近代五種協会紹介 立川市は近代五種の朝長なつ美選手を応援しています
8月30日	ジャパン近代3種シリーズ2018 出場者募集中
10月10日	ジャパン近代3種シリーズ2018 開催のお知らせ ジャパン近代3種シリーズ2018 前日イベント
12月6日	近代3種の大会を開催 立川市動画チャンネルへ掲載
1月10日	ベラルーシ駐日大使 表敬訪問
2月20日	岡田海緒選手 世界ろう者室内陸上競技選手権大会に出場決定！
3月1日	ベラルーシのホストタウンに登録！
3月12日	東京2020オリンピック開催まであと500日！ベラルーシ新体操チーム紹介展示開催中
3月14日	岡田海緒選手 世界ろう者室内陸上競技選手権大会 立川から応援しています
平成31（2019）年度	
4月22日	宮城県白石市、柴田町、仙台大学とベラルーシ新体操チームの事前合宿に関する連携協定を締結
6月18日	朝長なつ美選手が近代五種ワールドカップファイナル東京大会に出場します
7月4日	駐日ベラルーシ大使が、第七小学校で、ベラルーシ郷土料理を子どもたちと一緒に食事
7月5日	朝長なつ美選手 近代五種ワールドカップファイナル東京大会 第10位（日本人トップ）
7月10日	ジャパン近代3種立川大会 参加者募集 近代五種ってどんな競技？
7月24日	東京2020オリンピックまであと1年！ ベラルーシ新体操チーム事前キャンプ「新体操交流会in立川市」が開催されます！
7月30日	ベラルーシ新体操チーム事前キャンプ「新体操交流会in立川市」開催案内
8月6日	近代五種競技紹介・驚きポイント
8月30日	近代3種に挑戦！参加者絶賛募集中！
9月11日	関根花観選手がマラソングランチャAMPIONシップに出場します
9月18日	ジャパン近代3種第3戦立川大会を開催します
1月7日	広報たちかわ1月10日号 オリンピックイヤー突入
令和2（2020）年度	
7月23日	ベラルーシパネル展開催中
7月24日	オリパラ豆知識（メダルについて）
7月25日	写真の場所はどこでしょう？（東京1964大会自転車ロードレース写真）
7月26日	オリパラ豆知識（オリンピック・パラリンピックフラッグ）

発信日	内 容
令和2（2020）年度	
7月27日	オリパラクイズ（現在オリンピックで行われていない競技は？）
7月28日	オリパラクイズ（「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」で集められた携帯電話の数は？）
7月29日	近代五種紹介
7月30日	近代五種 高宮なつみ選手からメッセージが届きました
8月24日	ボッチャ紹介動画・広報たちかわ8月25日号コラム案内
8月25日	パラリンピック聖火 ハクキンカイロ紹介
8月26日	オリパラクイズ（オリンピックよりパラリンピックのほうが数の多いものは？）
8月27日	オリパラクイズ（パラリンピックで日本が一番多くメダルを獲得した競技は？）
8月28日	オリパラ豆知識（選手村のベッドについて）
8月29日	ろう者（聴覚障害者）のオリンピックであるデフリンピック紹介
8月30日	池江璃花子選手 +1 動画
9月18日	日本オリンピックミュージアム紹介
9月25日	近代3種立川大会2020 参加募集
10月2日	高宮なつ美選手が国際近代五種連合ホームページで紹介されています
10月16日	近代3種立川大会2020 申込締切間近！
10月25日	広報たちかわ10月25日号 選手村の食事について
10月28日	東京2020パラリンピック開催まであと300日！
11月6日	東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示のお知らせ
11月9日	オリパラ給食 ベラルーシ「ボルシチ」紹介
11月15日	東京2020オリンピック開催まであと250日！近代3種立川大会開催
11月25日	広報たちかわ11月25日号 ベラルーシ料理「ドランキ」レシピ掲載
11月27日	市ホームページ ベラルーシ家庭料理「マチャンカ」レシピ掲載
12月17日	東京2020パラリンピック開催まであと250日！パラリンピック聖火リレーにも注目です
12月24日	東京2020オリンピック聖火リレー 立川市での開催まであと200日！
12月25日	みんなの笑顔を1つの作品に！ モザイクアートを作成します
12月28日	笑顔の写真大募集中！モザイクアートプロジェクト たちかわ交流大使の山下洋輔さんから笑顔の写真をいただきました
1月4日	東京2020オリンピック開催まであと200日！
1月6日	東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示 開催延期
1月15日	続！笑顔の写真募集中！モザイクアートプロジェクト 立川府中アスレティックFCの皆さんから笑顔の写真をいただきました
1月21日	締切間近！モザイクアートの応募は明日まで！ 国文学研究資料館のロバート・キャンベル館長から笑顔の写真をいただきました
1月25日	広報たちかわ1月25号 東京2020エンブレム掲載
2月5日	東京2020パラリンピック開催まであと200日！ 大会競技「ボッチャ」紹介
3月6日	東京2020オリンピック聖火リレールート公開！
3月25日	東京2020オリンピック聖火リレーが福島県を出発！ モザイクアート完成！皆様のご協力で768枚の写真が集まりました
3月31日	ベラルーシ新体操チームのオリンピックユニフォームがお披露目されました
令和3（2021）年度	
4月2日	姉妹都市の長野県大町市でオリンピック聖火リレーが実施されます
4月7日	近代五種 高宮なつ美選手の応援展示を開催、メッセージツリーを作成します
4月9日	フェンシング 江村美咲選手 表敬訪問
4月12日	東京2020公式アートポスター展示開催中

発信日	内 容
令和3（2021）年度	
4月 14日	東京2020オリンピック開催まであと100日！ 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示について
4月 23日	高宮なつ美選手へのメッセージツリーが完成しました！
4月 27日	アルペンスキー 湯浅直樹選手 全日本選手権優勝
4月 28日	ペラルーシ新体操チーム ワールドカップ（ソフィア・タシケント） 銅メダル獲得
4月 30日	モザイクアート新バージョン公開！
5月 20日	アルバルク東京所属代表選手応援
6月 1日	東京2020大会の観戦チケットを抽選販売します！
6月 2日	ペラルーシ新体操チーム ワールドカップペサロ大会 入賞
6月 7日	近代五種 高宮なつ美選手が世界選手権大会に出場します！
6月 28日	近代五種 高宮なつ美選手が東京2020大会に出場内定しました！
6月 29日	東京2020オリンピック聖火リレー公道での走行中止
6月 30日	フェンシング 島村智博選手、吉田健人選手 東京2020大会出場内定について
7月 9日	頑張ろう！！たちかわモザイクアートプロジェクト 横断幕が完成しました
7月 21日	近代五種 高宮選手応援メッセージ動画作成 近代五種 高宮なつ美選手、フェンシング 江村美咲選手 だるまの目入れ写真
7月 27日	ペラルーシ新体操チームが来日！
7月 28日	ペラルーシ新体操チーム オンライン歓迎式
7月 30日	ペラルーシ新体操チーム 事前キャンプ紹介
8月 3日	ペラルーシ新体操チームが選手村へ入村しました！
8月 5日	近代五種 高宮なつ美選手、ペラルーシ新体操チーム 競技日程について
8月 6日	東京2020大会結果紹介（フェンシング 江村美咲選手、島村智博選手、吉田健人選手）
8月 10日	東京2020大会結果紹介（ペラルーシ新体操チーム・ハルナスコ選手 銅メダル獲得！） 東京2020大会結果紹介（近代五種 高宮なつ美選手）
8月 11日	ペラルーシ新体操チーム 報告会を中止します
8月 12日	近代五種 高宮なつ美選手 大会を終えてのコメント フェンシング 江村美咲選手 大会を終えてのコメント
8月 13日	ペラルーシ新体操チームが帰国しました
8月 17日	ペラルーシ新体操チーム ハルナスコ選手の銅メダル、ビクトリーブーケ紹介
8月 18日	東京2020パラリンピック聖火リレー公道での走行中止
8月 20日	車いすラグビー 長谷川勇基選手紹介
8月 23日	車いすラグビー 競技紹介
8月 24日	車いすラグビー 長谷川勇基選手 試合日程紹介、横断幕掲出
8月 26日	車いすラグビー紹介、長谷川勇基選手応援
8月 27日	車いすラグビー デンマーク戦を制し、2勝目！ 車いすラグビー 世界ランキング1位のオーストラリアを下し3勝目！次は準決勝！
8月 31日	車いすラグビー 3位決定戦でオーストラリアに勝利！銅メダル獲得！！
9月 3日	車いすラグビー 長谷川勇基選手のコメント
9月 9日	車いすラグビー 長谷川勇基選手の銅メダル獲得を祝し、市役所に懸垂幕を掲出しました
10月 22日	市のオリパラへの取り組みの振り返りとして展示を行います
10月 25日	振り返り展示では、長谷川勇基選手よりお借りした日本代表のサイン入りユニフォーム等を展示します
10月 29日	車いすラグビー 長谷川勇基選手が都民スポーツ大賞を受賞されました ペラルーシ新体操チーム 世界新体操（北九州市）全種目でメダルを獲得しました
11月 1日	東京2020オリンピック・パラリンピックの振り返り展示を開催中

発信日	内 容
令和3（2021）年度	
11月19日	車いすラグビー 長谷川勇基選手 ジャパンパラ車いすラグビー競技大会出場予定
12月3日	車いすラグビー 長谷川勇基選手 表敬訪問
1月19日	陸上800m、1500m 岡田海緒選手 第24回夏季デフリンピック競技大会に出場内定！

◆アーカイブ資料

東京2020大会のレガシーを将来にわたって継承するため、大会に関連して保有していた以下の物品及び映像について、歴史民俗資料館に保管します。

○物品

物 品	数 量
聖火リレートーチ（オリンピック・パラリンピック）	各 1
聖火リレートーチ専用アクリルケース（オリンピック・パラリンピック）	各 1
聖火ランナユニフォーム（ロング）上下（オリンピック・パラリンピック）	各 1
聖火ランナユニフォーム（ショート）上下（オリンピック・パラリンピック）	各 1
東京2020大会観戦チケット (近代五種、新体操、バドミントン、5人制サッカー、パラリンピック陸上)	10
東京2020大会の試合で実際に使用された公式球（サッカーボール、車いすバスケットボール）	各 1
東京2020大会ガイドブック（令和元（2019）年7月発行）	4
東京2020大会ガイドブック（令和3（2021）年7月発行）	1
ブーケマスコット（オリンピック・パラリンピック）	各 1
メダルケース（オリンピック・パラリンピック）	各 1
メダル用巾着（オリンピック・パラリンピック）	各 1
フィールドキャスト（スタッフ、ボランティア）用ユニフォーム一式	1
ランヤード（ネックストラップ）	3
東京2020NIPPONフェスティバル公式ガイドブック	1
東京2020公式アートポスター21枚セット	1
東京2020公式アートポスター21枚セット（破損により1枚欠品）	1
サポートーポロシャツ（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）	各 3
サポートーキャップ（白）（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）	各 2
サポートーキャップ（黒）（オリンピック聖火リレー）	2
ポスター（東京2020エンブレム オリンピック・パラリンピック）	各 1
ポスター（東京2020（旧デザイン）エンブレム）	1
ポスター（東京2020マスコット オリンピック・パラリンピック）	各 2
ポスター（HANABI オリンピック・パラリンピック）	各 1
ポスター（ピクトグラム オリンピック・パラリンピック）	各 1
ポスター（パラリンピック聖火リレー開催）	1
ポスター（ベラルーシ新体操チーム紹介）	4
ポスター（近代五種紹介）	3
ポスター（リオオリンピック出場 朝長なつ美選手紹介）	1
ポスター（ラグビーワールドカップ）	1
ポスター（立川市の取組方針）	1
ポスター（2020年立川の未来予想図）	1

物 品	数 量
のぼり旗（東京2020エンブレム オリンピック・パラリンピック）	各 1
のぼり旗（東京2020（旧デザイン）エンブレム オリンピック・パラリンピック）	各 1
のぼり旗（東京2020マスコット オリンピック・パラリンピック）	各 1
のぼり旗（東京2020マスコット×コアグラフィックス オリンピック・パラリンピック） (藍・紅・桜・藤・松葉)	各 1
のぼり旗（コアグラフィックス）（藍・紅・桜・藤・松葉）	各 1
のぼり旗（HANABI オリンピック・パラリンピック）	各 1
のぼり旗（聖火リレー ピクトグラム）	1
のぼり旗（聖火リレー コカ・コーラほか）	1
のぼり旗（パラリンピック聖火リレー リクシル）	1
のぼり旗（SAKURA CAMP 2021）	2
のぼり旗（みんなの力ですばらしい大会に！）	1
のぼり旗（クイズに答えて景品をもらおう）	1
横断幕（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）	各 1
うちわ（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）	各10
うちわ（パラリンピック）	20
うちわ（高宮なつ美選手）	1
紙うちわ（オリンピック・パラリンピック聖火リレー）	各 2
チラシ（東京2020会場計画）	4
チラシ（東京2020オフィシャルショップ）	3
チラシ（東京2020オリンピック聖火リレー開催（令和2（2020）年3月発行））	3
チラシ（ベラルーシ新体操直前キャンプ（平成31（2019）年3月発行））	6
チラシ（ベラルーシ新体操交流会in TACHIKAWA（平成31（2019）年発行））	3
チラシ（新体操元ベラルーシ代表トーキョー）	1
チラシ（近代五種ワールドカップファイナル東京大会）	1
チラシ（近代五種レーザービストル体験教室）	1
チラシ（東京1964オリンピックと立川の風景）	1
チラシ（オリンピアンが注目する東京2020）	1
チラシ（アメリカ大陸のトップアスリートがこの街にやってくる）	1
チラシ（アールブリュット立川2019）	1
パンフレット（東京ゆかりの選手たちを応援しよう）	1
パンフレット（東京2020参画プログラムS T A R T）	1
冊子（2020年に向けた東京都の取組（平成28（2016）年1月発行））	3
冊子（2020年に向けた東京都の取組（平成29（2017）年12月発行））	2
冊子（多様性と調和の実現を目指して）	2
冊子（来たときよりもキレイに！）	1
ピンバッジ（東京2020エンブレム）	2
ピンバッジ（東京2020（招致）エンブレム）（楕円型、長方形型）	各 3
ピンバッジ（コカ・コーラ）箱入り	1
ピンバッジ（コカ・コーラ）	10
コカ・コーラ限定デザインボトル	5
ホストタウン登録証	1
立川市版事前キャンプガイド	2
手旗（SAKURA CAMP 2021）	2

物 品	数 量
ベラルーシ新体操チーム サイン	1
区市町村取組紹介パネル (ベラルーシ新体操チーム 事前キャンプ)	1
東京2020オリンピック聖火ランナー募集要項	12
東京2020聖火ランナー応募用紙	3
東京2020エンブレムはっぴ (青、白)	各 1
東京五輪音頭CD、DVD	各 2
パラリンピックガイド	2
パラリンピックハンドブック	1
パラリンピックマラソン見どころマップ	1
パラリンピック聖火リレー配布物品 (日本生命折りたたみ座布団)	2
パラリンピック聖火リレーサポートランナー 寄せ書き	1
TOKYO観光ガイドブック	2
「2020たより」Vol. 14	2
クリアファイル (東京2020パラリンピック聖火リレーを応援します)	1
クリアケース (TOKYO 2020パラリンピック)	2
タオル (第23回夏季デフリンピック競技大会 サムスン2017)	1

○映像

- ・東京 2020 大会に関連する本市の取り組みダイジェスト版 【11分11秒】
- ・ケーブルテレビ局取材映像

放送(取材)月	映像内容	映像時間 (分:秒)
平成27 (2015) 年10月	アールブリュット立川2015	2:12
平成28 (2016) 年7月	近代五種日本代表 高宮なつ美選手 壮行会	2:36
平成28 (2016) 年10月	リオオリンピック出場 関根花観選手が表敬訪問	1:48
平成28 (2016) 年10月	オリエンピアン秋山エリカさんが第四小学校で特別授業	1:51
平成29 (2017) 年1月	立川第九中学校 高宮なつ美選手 講演会	2:40
平成29 (2017) 年3月	オリンピック・パラリンピックフラッグ歓迎セレモニー	2:09
平成29 (2017) 年4月	オリンピック・パラリンピックエンブレム	2:27
平成29 (2017) 年5月	立川第九中学校 ブラインドサッカートラーニング	2:49
平成29 (2017) 年7月	デフリンピック出場 岡田海緒選手が表敬訪問	2:28
平成30 (2018) 年1月	平昌オリンピック日本代表選手団 結団式・壮行会	2:06
平成30 (2018) 年1月	ロンドン・リオパラリンピアン天摩由貴さん体験授業 (ゴールボール)	2:37
平成30 (2018) 年2月	東京2020マスコット小学生投票結果発表	2:25
平成30 (2018) 年9月	アスリート紹介展示	1:51
平成30 (2018) 年10月	チャレンジスポーツ教室	2:35
平成30 (2018) 年10月	スポーツ博覧会	2:33
平成30 (2018) 年10月	オリンピック・パラリンピックボランティア説明	1:59
平成30 (2018) 年11月	第6回近代3種日本選手権大会	2:22
平成31 (2019) 年1月	駐日ベラルーシ大使が表敬訪問	1:53
平成31 (2019) 年3月	ベラルーシホストタウンへ	1:21

放送(取材)月	映像内容	映像時間 (分:秒)
令和元（2019）年7月	第七小学校 ベラルーシ給食	2:38
令和元（2019）年8月	ベラルーシ新体操チームの事前キャンプ	2:29
令和元（2019）年9月	アールプリュット立川2019	2:51
令和元（2019）年9月	アールプリュット立川2019高松からの風	2:40
令和元（2019）年9月	「東京1964オリンピックとその頃の立川の風景」展示	2:08
令和元（2019）年9月	ジャパン近代3種シリーズ2019第3戦立川大会	2:33
令和元（2019）年11月	ベラルーシ新体操チームが立川で事前キャンプへ	1:31
令和元（2019）年12月	立川シアタープロジェクト	2:31
令和2（2020）年2月	立川市内の商店街に東京2020フラッグ掲出	1:31
令和2（2020）年7月	ホストタウン交流事業ベラルーシ展開催	1:04
令和2（2020）年9月	近代3種大会の市民枠受付中	1:16
令和2（2020）年11月	近代3種日本選手権大会	1:49
令和3（2021）年1月	モザイクアートプロジェクト	1:10
令和3（2021）年7月	オリンピック聖火リレーのインタビュー（4人）	11:34
令和3（2021）年7月	オリンピック聖火リレーのインタビュー（秋山エリカさん、小倉智昭さん）	27:32
令和3（2021）年7月	立川市オリンピック聖火リレー一点火セレモニー	33:26
令和3（2021）年8月	立川市パラリンピック聖火採火式	43:32
令和3（2021）年8月	立川市パラリンピック聖火リレー一点火セレモニー、インタビュー	69:40

◆東京2020大会で使用された物品の後利用について

3Rの推進や東京2020大会のレガシーの視点から、東京2020大会において使用された物品を大会後に利用するため、組織委員会等より譲渡を受けました。

※3Rとは、Reduce、Reuse、Recycleの3つのRの総称で、物を大切に使いごみを減らすこと、使える物は繰り返し使うこと、ごみを資源として再び活用することを指します。

受領先	物品名	数量
総合政策部 広報課	アルコール消毒液ボトルタイプ	3
総合政策部 行政経営課	コードレススティック掃除機電池パックセット	2
	コードレススティック掃除機用 電池パック	3
総合政策部 情報推進課	FeliCa—Lke Sカード(無地)100枚セット	10
行政管理部 品質管理課	アルコール消毒液ボトルタイプ	2
市民生活部 生活安全課	作業用ヘルメット	2
	クリップボード	10
	ウェアラブルカメラ	3
市民生活部 市民課	アルコール消毒液ボトルタイプ	40
	アルコール消毒液詰め替え用	5
	アルコール消毒液詰替 手指消毒用ケア・コール	1
産業文化スポーツ部 産業観光課	白地厚紙（工作用紙）@100枚	2
	ネッククーラー（大）@300枚	2
産業文化スポーツ部 地域文化課	フルHD 屋外固定カメラ	2
産業文化スポーツ部 スポーツ振興課	ハンドボールゴール一式	2
	ネッククーラー（大）@300枚	1
子ども家庭部 子育て推進課	白地厚紙（工作用紙）@100枚	2
	ネッククーラー（大）@300枚	3
子ども家庭部 子ども家庭支援センター	バスタオル	20
	ハンドタオル	40
	ビニール傘	10

受領先	物品名	数 量
子ども家庭部 子ども家庭支援センター	非接触体温計	1
	フルHD液晶ディスプレイ	1
	アルコール消毒液ボトルタイプ	10
	アルコール消毒液詰め替え用	10
	ハンドソープボトルタイプ	10
	クリアファイル	30
	ボールペン（青）	3
子ども家庭部 子ども育成課	白地厚紙（工作用紙）@100枚	9
福祉保健部 福祉総務課	ネッククーラー（大）@300枚	1
	ネッククーラー（小）@240枚	1
福祉保健部 健康推進課	フルHD液晶ディスプレイ（スタンド付）	1
	フルHD液晶ディスプレイ	1
	アルコール消毒液ボトルタイプ	70
	アルコール消毒液詰め替え用	20
	ハンドソープボトルタイプ	30
	除菌ペーパー詰め替え用	320
	ネッククーラー（大）@300枚	1
福祉保健部 保険年金課	ネッククーラー（大）@300枚	1
	ネッククーラー（小）@240枚	1
まちづくり部 都市計画課	除菌ペーパー詰め替え用	2
	フェイスシールド	5
まちづくり部 公園緑地課	ネッククーラー（大）@300枚	1
環境下水道部 環境対策課	ネッククーラー（小）@240枚	1
教育部 指導課	フルHD液晶ディスプレイ（スタンド付）	1
	4K液晶ディスプレイ（スタンド付）	1
	除菌ペーパー詰め替え用	38
	ネッククーラー（小）@240枚	1
教育部 生涯学習推進センター	9M屋内全方位カメラ	1
	POEカメラ 電源ユニット	1
	フルHD液晶ディスプレイ	1
	アルコール消毒液詰め替え用	40
	アルコール消毒液詰替 手指消毒用ケア・コール	1
	ライブサイトプロシャツ	2
	白地厚紙（工作用紙）@100枚	5
	ネッククーラー（大）@300枚	3
	ネッククーラー（小）@240枚	2
	デジタル風速計	1
	クリップライト	1
教育部 図書館	非接触体温計	14
	サーチュレーター	3
	アルコール消毒液ボトルタイプ	120
	アルコール消毒液詰め替え用	20
	除菌ペーパー詰め替え用	5
	アルコール消毒液詰替 手指消毒用ケア・コール	1
	水性ペン（赤）	4
	ライブサイトプロシャツ	50
	白地厚紙（工作用紙）@100枚	15
	ウェアラブルカメラ	1
議会事務局		



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 立川市取組報告書
令和4（2022）年2月発行

発行 立川市

〒190-8666

東京都立川市泉町 1156 番地の 9

電話 042-523-2111(代表)

FAX 042-527-8074

ホームページ <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>

編集 産業文化スポーツ部 オリンピック・パラリンピック準備室